

【補足資料】

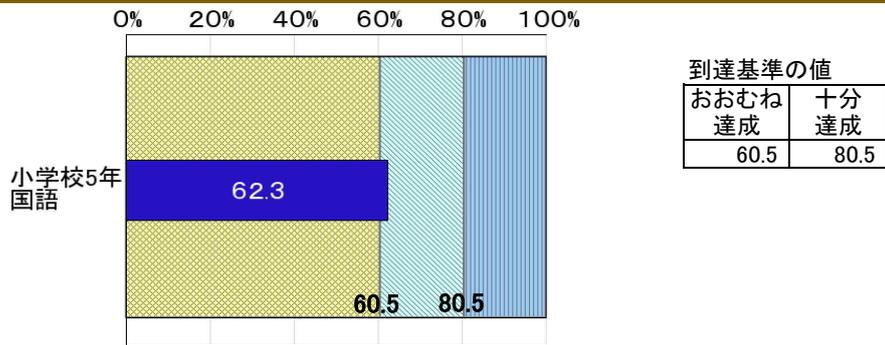
1 教科に関する調査についての各種グラフ

(1) 教科正答率及び設問ごと正答率

教科正答率と到達基準との比較及び設問ごと正答率と期待正答率との比較を示す。

(凡例) :要努力(おおむね達成の基準を下回る) :おおむね達成 :十分達成

○国語

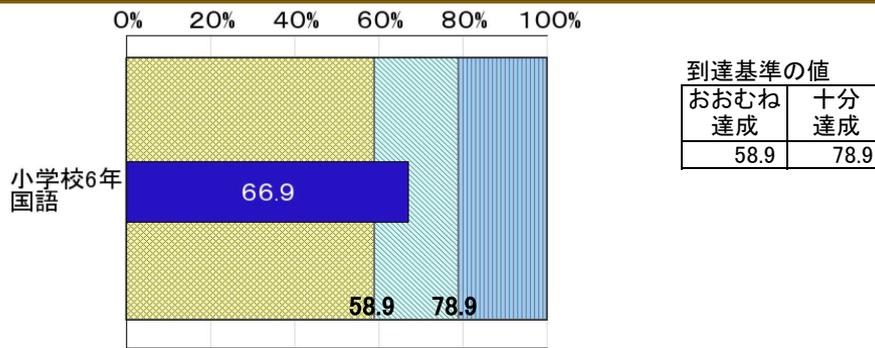


小5国語 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	一	適切な言葉遣いで話す	選択	85	65	93.2	0.2
1	二	間の取り方に注意して話す	選択	85	65	49.9	0.2
1	三	相手や目的に応じて、理由や事例などを挙げながら内容を明確にして話す	選択	80	60	73.1	0.4
1	四	聞いた事柄を基に分からない点を質問する	選択	80	60	70.7	0.3
1	五	聞いた事柄を基に分からない点や確かめたい点を質問する	記述	65	45	37.0	5.5
2	一	相手や目的に応じて、手紙の構成をする	短答	80	60	72.6	5.2
2	二	目的に応じて、必要な事柄を明確に書いたり、相手に応じて丁寧な表現を用いて書いたりする	選択	85	65	79.3	0.7
2	三	相手や目的に応じた表現に書き直す	短答	80	60	82.6	4.9
2	四	書くこととすることの中心を明確にし、条件に合わせて書く	記述	70	50	50.5	8.4
2	五	手紙の構成を理解し、後付けを書く	選択	80	60	28.9	1.7
3	一	叙述を基に登場人物の気持ちを捉える	選択	80	60	77.7	1.5
3	二	各場面の様子に気を付けながら場面と場面とを関係付けて読む	選択	80	60	63.3	1.9
3	三	文章の中心に気を付けて読み、理由を挙げて感想を述べる	記述	70	50	50.8	11.0
4	一	中心となる語を捉える	短答	85	65	55.2	6.4
4	二	文章に書かれている事実を捉える	選択	85	65	50.7	3.2
4	三	段落相互の関係を捉える	選択	80	60	49.9	4.1
5	一1	文脈に即して漢字を正しく読む「試みる」	短答	80	60	85.2	3.8
5	一2	文脈に即して漢字を正しく読む「貨物」	短答	85	65	92.5	2.4
5	一3	文脈に即して漢字を正しく読む「印象」	短答	85	65	89.8	3.2
5	二1	文脈に即して漢字を正しく書く「博物館」	短答	80	60	65.6	5.6
5	二2	文脈に即して漢字を正しく書く「季節」	短答	80	60	69.0	6.1
5	二3	文脈に即して漢字を正しく書く「覚ます」	短答	80	60	69.3	8.7
5	三1	修飾と被修飾の関係について理解する	選択	85	65	53.9	3.2
5	三2	修飾と被修飾の関係について理解する	選択	80	60	39.7	3.4
5	四1	慣用句の意味を知る 「目が回る」「目がさえる」「目がくらむ」	短答	85	65	56.3	8.1
5	四2	慣用句の意味を知る 「足がぼうになる」「足をのぼす」「足が遠のく」	短答	80	60	52.6	10.6
5	五①	ローマ字で書く「mae」	短答	80	60	53.7	13.0
5	五②	ローマ字で表記されたものを読む「げき」	短答	85	65	56.2	15.3
5	五③	ローマ字で表記されたものを読む「はっぴょう」	短答	80	60	39.1	22.6

小学5年生 国語

○国語

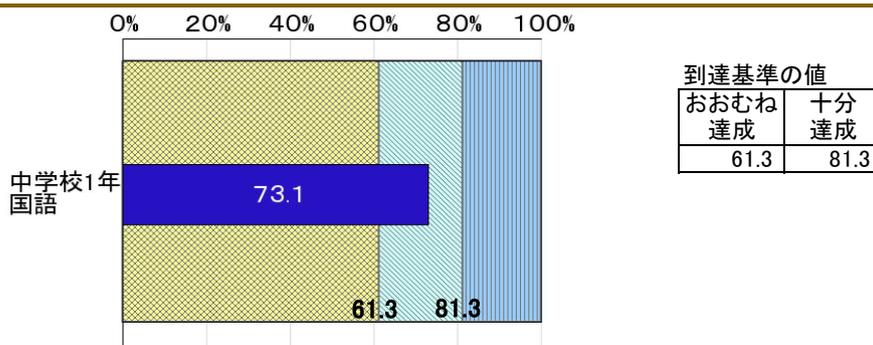


小6国語 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
A1	一1	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	短答	85	65	98.2	0.3
A1	一2	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	短答	85	65	96.4	0.4
A1	一3	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	短答	85	65	96.0	0.7
A1	二1	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	短答	85	65	65.0	6.5
A1	二2	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	短答	80	60	78.8	2.2
A1	二3	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	短答	85	65	80.1	1.9
A2	一	文の中における主語を捉える	選択	85	65	54.3	0.2
A2	二	文を構成する主語と述語との照応関係を捉える	選択	85	65	74.2	0.3
A3		話の内容に対する聞き方を工夫する	選択	80	60	51.9	0.2
A4		具体的な事例を挙げて説明する文章を書く	選択	80	60	84.9	0.1
A5	一	新聞のコラムを読んで、表現の工夫を捉える	選択	80	60	57.4	0.6
A5	二	新聞のコラムを読んで、表現の工夫を捉える	短答	80	60	15.0	3.7
A6		登場人物の相互関係を捉える	選択	80	60	67.0	1.5
A7		作品募集の案内の中から、必要な情報を読み取る	選択	80	60	74.5	2.4
B1	一	目的や意図に応じ、新聞の割り付けをする	選択	75	55	74.8	0.2
B1	二	目的や意図に応じ、記事に見出しを付ける	選択	80	60	67.8	0.2
B1	三	目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら記事を書く	記述	70	50	27.6	2.8
B2	一ア	目的に応じ、中心となる語や文を捉える	短答	80	60	68.3	2.2
B2	一イ	目的に応じ、中心となる語や文を捉える	短答	80	60	85.4	3.1
B2	二	目的に応じ、文章の内容を的確に押さえながら要旨を捉える	記述	70	50	65.6	5.1
B2	三	文章と図とを関係付けて、自分の考えを書く	記述	65	45	43.0	7.0
B3	一	登場人物の行動を基にして、場面の移り変わりを捉える	選択	75	55	59.7	7.1
B3	二	登場人物の気持ちの変化を想像しながら音読する	記述	65	45	51.9	11.7

小学6年生
国語

○国語

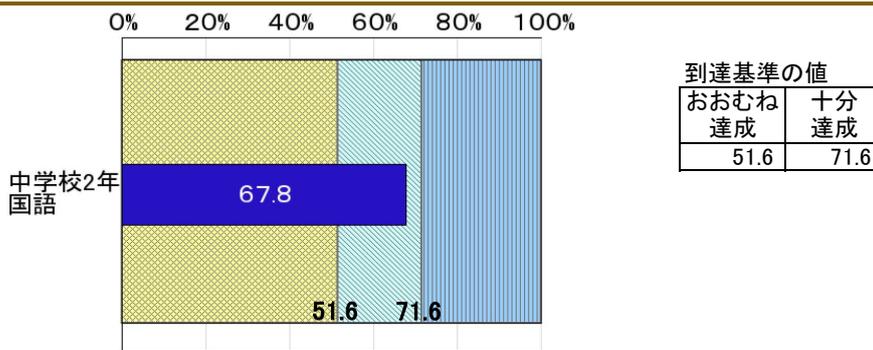


中1国語 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	一	目的に応じて、話し合いの観点を整理する	短答	80	60	68.7	3.0
1	二	立場や意図を明確にしながら計画的に話し合う	選択	85	65	87.2	0.2
1	三	質問の意図を捉える	選択	85	65	66.1	0.4
1	四	自分の立場を明確にして説明する	短答	85	65	84.0	1.4
1	五	立場を明確にして、質問や意見を述べる	記述	70	50	30.2	6.2
2	一	目的や意図に応じて、書く事柄を整理する	選択	80	60	62.6	0.3
2	二	目的や意図に応じて、記述の仕方を工夫する	選択	85	65	75.3	0.6
2	三	相手が読んで理解しやすいようによりよく書き直す	記述	75	55	55.2	4.6
2	四	事実を整理して、適切な見出しを書く	短答	80	60	69.0	2.4
2	五	グラフから分かることを、条件に合わせて書く	記述	70	50	64.9	3.7
3	一	登場人物の相互関係や心情についての描写を捉える	選択	80	60	89.1	0.6
3	二	叙述を基に、登場人物の心情を捉える	選択	85	65	85.1	0.8
3	三	叙述を基に、登場人物の相互関係や心情を捉える	選択	80	60	81.0	0.9
4	一	文章の内容を的確に捉える	選択	85	65	64.1	1.6
4	二	文章の内容を的確に捉え、自分の考えを明確にしながら読む	記述	65	45	63.2	5.1
5	一1	文脈に即して漢字を正しく読む(訓読みの漢字)「困って」	短答	85	65	97.8	1.1
5	一2	文脈に即して漢字を正しく読む(訓読みの漢字)「異なる」	短答	85	65	97.2	1.2
5	一3	文脈に即して漢字を正しく読む(訓読みの漢字)「訪ねる」	短答	85	65	97.4	1.3
5	一4	文脈に即して漢字を正しく読む(音読みの熟語)「内閣」	短答	85	65	97.8	1.3
5	一5	文脈に即して漢字を正しく読む(音読みの熟語)「養蚕」	短答	80	60	71.6	3.8
5	二1	文脈に即して漢字を正しく書く(訓読みの漢字)「再び」	短答	85	65	76.3	12.1
5	二2	文脈に即して漢字を正しく書く(音読みの漢字)「券」	短答	85	65	52.4	6.5
5	二3	文脈に即して漢字を正しく書く(訓読みの漢字)「暖かい」	短答	85	65	74.0	4.3
5	二4	文脈に即して漢字を正しく書く(音読みの熟語)「方針」	短答	85	65	63.5	12.7
5	二5	文脈に即して漢字を正しく書く(音読みの熟語)「成績」	短答	85	65	48.6	8.0
5	三1	同音・同訓の漢字を正しく使う「治める」	選択	80	60	60.0	2.4
5	三2	同音・同訓の漢字を正しく使う「納める」	選択	80	60	67.8	2.3
5	四	熟語の構成について理解する	選択	85	65	74.7	2.7
5	五	ことわざの意味と使い方について理解する「宝の持ちぐされ」	選択	80	60	93.0	2.8
5	六	相手や場面に応じ、適切に敬語を使う	選択	80	60	76.4	3.0

中学1年生
国語

○国語

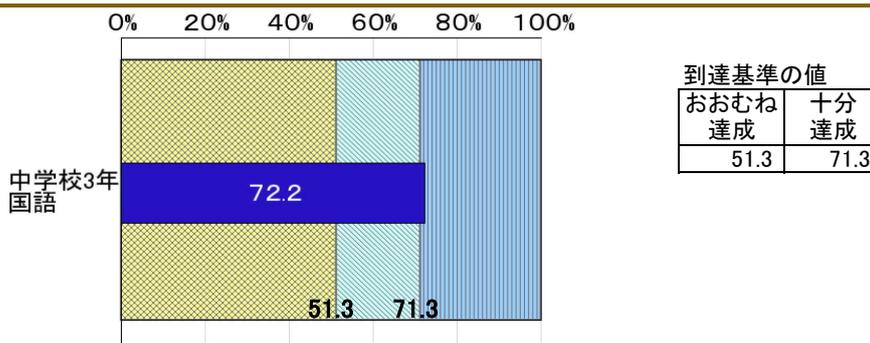


中2国語 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率十分達成	期待正答率おおむね達成	正答率	無解答率
1	一	主張と根拠の関係に注意して話を構成し、相手に分かりやすく話す	選択	75	55	73.1	0.3
1	二	話合いの方向を捉えて司会の役割を果たす	記述	65	45	23.1	22.3
1	三	相手や場に応じた言葉遣いについての知識を生かして話す	記述	70	50	92.5	3.2
2	一	相手や場に応じた話し方についての知識を生かして話す	選択	75	55	93.6	0.6
2	二	相手や場に応じた言葉遣いについての知識を生かして話す	記述	65	45	47.3	8.7
3	一	段落の役割を考えて文章を構成する	短答	75	55	90.8	2.1
3	二	図表などを用いて、伝えたい事実や事柄について根拠を明確にして書く	選択	70	50	78.8	1.2
3	三	書いた文章を読み返し、語句の用法を確かめて書く	記述	70	50	59.6	10.6
4	一	文章の形式を踏まえ、紙面を構成する	選択	75	55	90.0	0.7
4	二	伝えたい事柄について、表現の技法を効果的に用いて書く	記述	65	45	45.2	10.9
5	一	前後の文脈から、的確な語句を捉え、判断する	選択	75	55	93.2	0.8
5	二	文章の中心的部分と付加的な部分を読み分け、目的に応じて要旨を捉える	記述	65	45	27.7	7.6
5	三	文章の表現の特徴を的確に捉える	選択	70	50	52.9	1.5
6	一	文脈の中における語句の意味を的確に捉え、理解する	選択	70	50	80.8	1.2
6	二	登場人物の描写に注意して読み、内容を理解し、自分の考えをもつ	記述	60	40	32.8	18.6
6	三	擬人法などの表現技法を理解する	選択	70	50	66.8	3.6
7	一 1	文脈に即して漢字を正しく読む(訓読みの漢字)「険しい」	短答	75	55	97.7	0.9
7	一 2	文脈に即して漢字を正しく読む(訓読みの漢字)「設ける」	短答	75	55	88.3	4.2
7	一 3	文脈に即して漢字を正しく読む(音読みの熟語)「利益」	短答	75	55	94.9	2.2
7	一 4	文脈に即して漢字を正しく読む(音読みの熟語)「厳密」	短答	75	55	87.9	3.3
7	一 5	文脈に即して漢字を正しく読む(熟字訓)「息子」	短答	75	55	98.4	0.8
7	二 1	文脈に即して漢字を正しく書く(訓読みの漢字)「祝う」	短答	75	55	59.4	10.2
7	二 2	文脈に即して漢字を正しく書く(訓読みの漢字)「拜む」	短答	70	50	27.6	40.1
7	二 3	文脈に即して漢字を正しく書く(同訓異字)「温かい」	短答	70	50	56.5	5.7
7	二 4	文脈に即して漢字を正しく書く(音読みの熟語)「単純」	短答	70	50	68.6	11.0
7	二 5	文脈に即して漢字を正しく書く(音読みの熟語)「簡潔」	短答	70	50	30.5	19.8
7	三 1	文脈の中で語句や語彙を正しく使う(文節の区切り方)	選択	70	50	85.3	1.4
7	三 2	文脈の中で語句や語彙を正しく使う(文節の働き)	短答	75	55	41.6	2.9
7	三 3	文脈の中で語句や語彙を正しく使う(故事成語)「蛇足」	選択	75	55	37.9	2.5
7	四	字形を整えて楷書で書く	短答	75	55	93.1	3.5
7	五 1	歴史的仮名遣いについて理解する	短答	75	55	81.1	4.1
7	五 2	日本の文学には様々な種類の作品があることを理解する	選択	75	55	72.2	1.7

中学2年生
国語

○国語

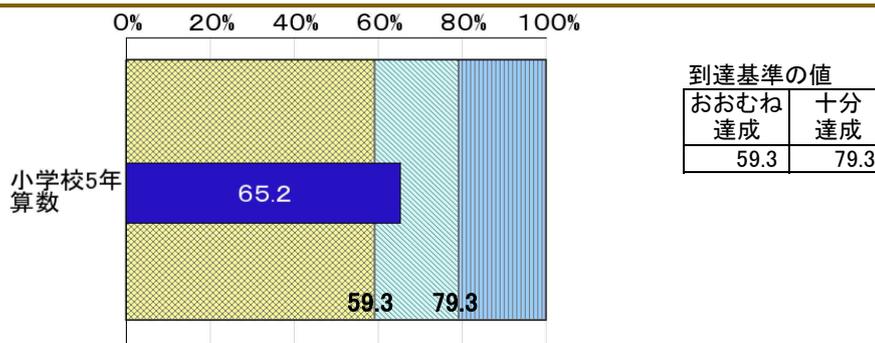


中3国語 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率十分達成	期待正答率おおむね達成	正答率	無解答率
A1	一	相手の反応を踏まえて話す	選択	75	55	91.4	0.1
A1	二	聞き手を意識し、分かりやすい語句を選択して話す	短答	70	50	46.2	14.4
A2	一	意見を支える根拠の明確さについて助言する	選択	75	55	78.1	0.3
A2	二	書いた文章を読み返し、語句の選び方や使い方を工夫して書く	選択	75	55	81.9	0.2
A3	一	表現の技法について理解する	選択	75	55	55.4	0.3
A3	二	登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解する	選択	70	50	87.1	0.2
A3	三	登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する	選択	70	50	89.3	0.3
A4	一	伝えたい事実を明確に書く	短答	70	50	76.9	4.6
A5	一	文章から適切な情報を得て、考えをまとめる	選択	75	55	93.2	0.3
A6	一	目的に応じて要旨を捉える	選択	70	50	70.0	0.4
A6	二	表現の特徴を捉える	選択	75	55	85.6	0.4
A7	一	伝えたい事柄が明確になるように文章の構成を考える	選択	70	50	65.8	0.7
A7	二	伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く	短答	70	50	45.2	10.5
A8	一	必要に応じて質問しながら聞き取る	選択	75	55	82.0	0.7
A8	二	必要に応じて質問しながら聞き取る	選択	70	50	73.3	0.8
A9	一1	文脈に即して漢字を正しく書く	短答	75	55	94.2	2.2
A9	一2	文脈に即して漢字を正しく書く	短答	70	50	78.8	8.6
A9	一3	文脈に即して漢字を正しく書く	短答	75	55	75.5	14.1
A9	二1	文脈に即して漢字を正しく読む	短答	70	50	69.1	5.9
A9	二2	文脈に即して漢字を正しく読む	短答	75	55	94.0	0.9
A9	二3	文脈に即して漢字を正しく読む	短答	75	55	97.2	1.0
A9	三ア	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	選択	75	55	97.7	0.5
A9	三イ	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	選択	70	50	55.6	0.8
A9	三ウ	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	選択	75	55	83.9	0.7
A9	三エ	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	選択	75	55	70.7	0.8
A9	三オ	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	選択	70	50	47.9	0.7
A9	三カ	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	選択	75	55	85.7	0.8
A9	四①	単語の類別について理解する	選択	75	55	54.7	1.0
A9	四②	単語の類別について理解する	選択	70	50	27.8	1.2
A9	五	毛筆を用いて、楷書で文字を書く	選択	75	55	87.0	0.9
A9	六	手紙の書き方を理解して書く	選択	70	50	58.1	1.2
A9	七1	漫画の内容を参考にして、登場人物の思いやものの見方を想像する	選択	70	50	73.0	1.5
A9	七2	代表的な古典の作品に関心をもつ	短答	75	55	68.9	10.2
B1	一	状況に応じて、資料を活用して話す	選択	70	50	71.4	0.1
B1	二	効果的な資料を作成し、活用して話す	選択	70	50	85.6	0.2
B1	三	資料の提示の仕方を工夫し、その理由を具体的に書く	記述	60	40	60.5	7.2
B2	一	目的に応じて文章を要約する	選択	70	50	81.3	0.2
B2	二	文章の中心的部分と付加的部分などを読み分け、要旨を捉える	選択	70	50	63.3	0.4
B2	三	複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書く	記述	55	35	16.4	7.9
B3	一	表現の工夫について自分の考えをもつ	選択	70	50	85.7	0.7
B3	二	表現の工夫について自分の考えをもつ	選択	70	50	80.6	0.7
B3	三	文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書く	記述	60	40	45.8	12.9

中学3年生
国語

○算数



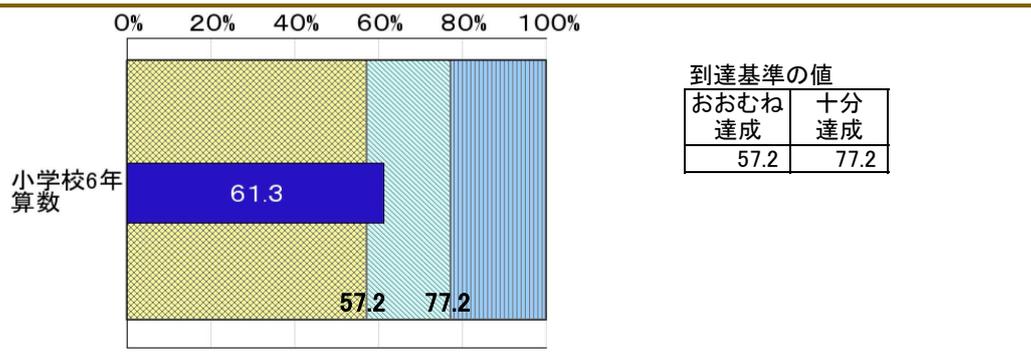
小学5年生
算数

小5算数 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	1/100の位までの小数の加法の計算をすることができる	短答	85	65	92.7	0.0
1	(2)	除数が2位数、被除数が3位数の除法の計算をすることができる	短答	85	65	83.5	1.3
1	(3)	乗数が2位数、被乗数が1/100の位までの小数の乗法の計算をすることができる	短答	80	60	61.6	0.9
1	(4)	同分母の分数の減法の計算をすることができる	短答	85	65	87.4	0.7
2	(1)	億と兆の単位について知り、十進位取り記数法について理解している	短答	80	60	86.8	0.3
2	(2)	小数の意味と表し方について理解している	短答	85	65	31.2	0.6
2	(3)	正方形の面積を求めることができる	短答	85	65	62.7	1.1
2	(4)	m ² で表された面積を、cm ² で表すことができる(※)	短答	80	60	37.5	0.7
3	(1)	除法に関して成り立つ性質について理解している	選択	75	55	59.2	0.5
3	(2)	身の回りにあるもののおよその面積を理解している	選択	80	60	35.0	0.7
3	(3)	整数、小数の大小を比較することができる	短答	80	60	58.9	0.3
4	(1)	複合図形の面積の求め方を考えることができる	短答	80	60	61.7	1.4
4	(2)	分度器を用いて角の大きさを求めることができる	短答	85	65	88.0	0.2
4	(3)	平行四辺形の特徴を理解している	選択	75	55	68.2	1.3
5	(1)①	分配法則について理解している	短答	80	60	61.9	3.3
5	(1)②	結合法則を使って、計算の仕方を工夫することができる	短答	80	60	48.0	3.1
5	(2)	四則が混合し、()を用いた式の計算をすることができる	短答	75	55	76.2	1.2
6	(1)	展開図を組み立ててできる立体の頂点の位置関係を理解している	選択	85	65	88.4	0.6
6	(2)	展開図を組み立ててできる立体の辺の位置関係を理解している	選択	80	60	81.3	0.6
6	(3)	展開図を組み立ててできる立体の面と辺の垂直の関係を理解している	選択	75	55	60.3	1.5
7		ものの位置の表し方を理解している	短答	85	65	81.4	1.5
8		示された表を基に、パンと飲み物の数を求め、代金を求めることができる	短答	70	50	35.4	5.3
9	(1)	折れ線グラフで表されていることを読み取ることができる	短答	85	65	92.2	1.1
9	(2)	折れ線グラフの変化の様子を読み取ることができる	選択	85	65	92.2	1.0
10		示された条件を基に、代金が安くなる買い方を選び、その理由を説明することができる	記述	70	50	51.5	3.0
11		図や表を基に、伴って変わる二つの数量の関係を捉え、□や○を用いて式に表すことができる	選択	75	55	61.9	3.5
12		示された条件を基に、条件に合ったさいころの展開図を考えることができる	選択	70	50	45.1	4.2
13		示された情報を基に、もちつき会で使ったもち米の重さが何kgになるのかを考え、説明することができる	記述	65	45	35.2	14.1

(※)平成26年度[12月調査]小学校第5学年調査と同一問題

○算数



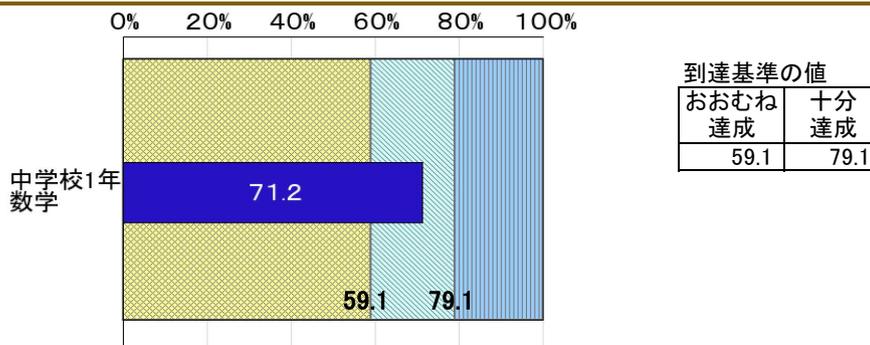
小6算数 設問ごと正答率

小学6年生
算数

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
A1	(1)	小数の減法について、計算の結果のおよその大きさを捉えることができる	選択	80	60	68.8	0.2
A1	(2)	単位となる小数の幾つ分で、小数の大きさを表すことができる	短答	80	60	74.4	0.4
A1	(3)	加法における計算の確かめの方法を理解している	短答	80	60	77.0	1.0
A2	(1)	繰り上がりのある2位数の加法の計算をすることができる	短答	85	65	98.0	0.1
A2	(2)	末尾の位のそろっていない小数の減法の計算をすることができる	短答	85	65	67.4	0.5
A2	(3)	異分母の分数の減法の計算をすることができる	短答	85	65	81.9	1.0
A2	(4)	除数が整数である場合の分数の除法の計算をすることができる	短答	85	65	87.5	1.1
A3		日常生活の中で必要となる時刻を求めることができる	短答	80	60	73.3	0.5
A4	(1)	180° よりも大きい角のおよその大きさを、2直角、3直角を基に捉えることができる	選択	80	60	83.7	0.2
A4	(2)	180° や360° を基に分度器を用いて、180° よりも大きい角の大きさを求めることができる	短答	80	60	59.1	0.2
A5	(1)	示された三角形が二等辺三角形になる根拠となる円の性質を、選択することができる	選択	85	65	48.6	0.6
A5	(2)	円の性質から三角形の等辺を捉え、二等辺三角形の性質から底角の大きさを求めることができる	短答	80	60	61.5	1.2
A6	(1)	示された見取図の情報を基に、展開図に必要な面の大きさを読み取ることができる	短答	80	60	73.7	1.2
A6	(2)	見取図と展開図を関連付けて、立体図形の辺や面の位置関係を理解している	選択	75	55	67.8	1.8
A7		グラフに表されている事柄を読み取ることができる	選択	75	55	82.5	1.6
A8		式で表現された数量の関係を図と関連付けて理解することができる	短答	80	60	89.6	2.4

小学6年生 算数	B1	(1)	平行四辺形の性質を基に、平行四辺形を構成することができる辺の組み合わせを理解している	選択	80	60	95.2	0.0
	B1	(2)	平行四辺形の作図の方法に用いられる図形の約束や性質を理解している	選択	75	55	56.2	0.6
	B1	(3)	示された二組の道のりが等しくなる根拠として、図形を見だし、その図形の性質を記述できる	記述	70	50	36.6	10.3
	B2	(1)	単位量当たりの大きさを用いて、目的に応じた買物の仕方を選択し、代金を求めることができる	短答	75	55	63.6	0.2
	B2	(2)	示された情報から基準量を求める場面と捉え、比較量と割合から基準量を求めることができる	短答	70	50	12.9	3.1
	B2	(3)	示された割り引き後の値段の求め方の中から誤りを指摘し、正しい求め方と答えを記述できる	記述	70	50	53.5	11.1
	B3	(1)	正三角形の性質を基に、示された周の長さから辺の長さが等しくなる位置を求めることができる	短答	75	55	29.7	5.7
	B3	(2)	正三角形の性質や合同な三角形の性質を基に、 $\textcircled{7}$ の角が 30° になる理由を記述できる	記述	70	50	36.3	16.1
	B4	(1)	四捨五入して千の位までのおよその数にして計算することができる	短答	80	60	50.6	2.2
	B4	(2)	切り上げた場合の見積りの結果を基に、目標に達しているかについて判断できる	選択	75	55	58.8	3.5
	B4	(3)	概数を用いた見積りの結果とそれに基づく判断を理解し、3000個集めればよい理由を記述できる	記述	70	50	28.5	13.4
	B5	(1)	長方形の面積を2等分する考えを基に、分割された二つの図形の面積が等しくなる理由を記述できる	記述	65	45	14.1	19.0
	B5	(2)	条件を変更した場面に面積を2等分する考えを適用して、示された部分の面積を求めることができる	短答	70	50	46.0	16.3

○数学

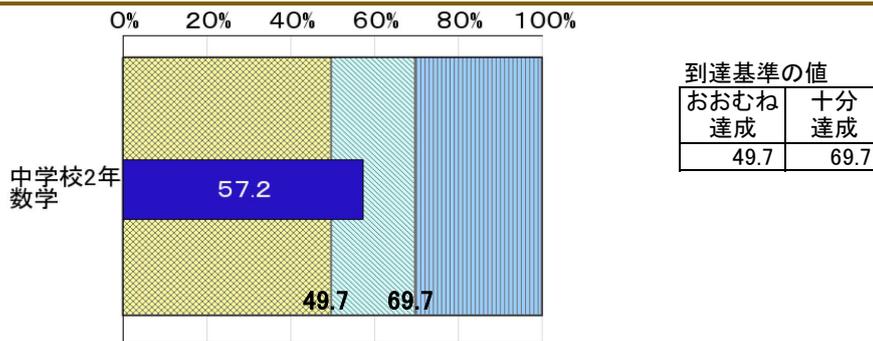


中1数学 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	被乗数、乗数が共に真分数の乗法の計算ができる	短答	85	65	94.4	0.3
1	(2)	被乗数が真分数、乗数が帯分数の乗法の計算ができる	短答	85	65	88.7	0.6
1	(3)	被除数が真分数、除数が仮分数の除法の計算ができる	短答	85	65	92.6	0.6
1	(4)	整数、小数及び分数を含んだ乗法、除法の混合計算ができる	短答	80	60	79.8	1.4
2	(1)	除数が分数や小数である除法において、被除数と商の大きさとの関係について考えることができる	選択	80	60	62.9	0.5
2	(2)	x や y を用いて、数量の関係を式に表すことができる	短答	75	55	81.0	0.8
3	(1)	数量の関係を数直線に表すことができる	短答	75	55	66.6	3.0
3	(2)	数量の関係を捉え、基準にする大きさを求める式を考えることができる	短答	75	55	44.0	7.3
4	(1)	分速を基にして、時速を求めることができる	短答	80	60	48.4	2.3
4	(2)	円の面積を求めることができる	短答	85	65	70.4	1.0
4	(3)	実際の長さから地図上の長さを求めることができる	短答	75	55	51.0	2.7
4	(4)	三角柱の体積を求めることができる	短答	85	65	54.6	2.8
5		起こり得る場合を順序よく整理して調べることができる	選択	80	60	87.8	0.4
6	(1)	線対称な図形の対称の軸について理解している	選択	85	65	89.3	0.5
6	(2)	線対称の意味について理解している	短答	85	65	77.9	1.8
7	(1)	点対称な図形について理解している	選択	85	65	83.1	0.4
7	(2)①	点対称な図形における対応する辺の位置関係を理解している	短答	85	65	96.3	0.5
7	(2)②	点対称の意味について理解している	短答	85	65	84.7	0.8
8		池の概形を捉え、およその面積を求める式を考えることができる	選択	80	60	89.0	0.5
9		示された情報を基に、被除数、除数、商及び余りの関係を捉え、作ることができる指輪の最大数を考えることができる	短答	70	50	78.1	1.6
10	(1)	比例の関係を式に表すことができる	短答	80	60	85.7	1.5
10	(2)	比例のグラフの特徴を理解している	選択	80	60	79.8	1.2
11		四角形の4つの角の和は360度であることを利用し、拡大図の対応する角の大きさを考えることができる	短答	75	55	68.5	2.4
12	(1)	柱状グラフにおける資料の分布の様子を理解している	短答	80	60	74.0	0.9
12	(2)	柱状グラフから読み取ったことを基に、割合を百分率で表すことができる	短答	75	55	49.3	3.7
13		示された考えが正しいかどうかを、単位量当たりの大きさを用いて判断し、その理由を説明することができる	記述	70	50	31.5	6.0
14		示された条件を基に、額縁と額縁の間の長さを求め、その方法を説明することができる	記述	65	45	46.7	11.3
15		示された条件を基に、2人がそれぞれ出すべき金額を、比を用いて考えることができる	短答	70	50	38.3	6.6

中学1年生 数学

○数学

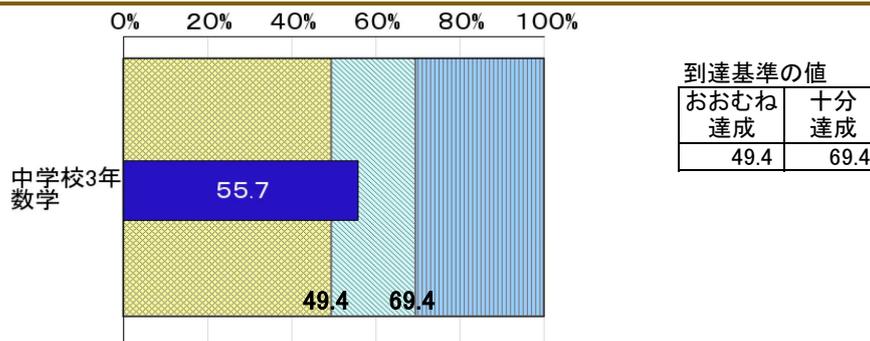


中2数学 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	正の数・負の数の加減の計算をすることができる	短答	75	55	94.0	0.6
1	(2)	指数を含む正の数と負の数の計算をすることができる	短答	70	50	65.1	1.3
1	(3)	分配法則を用いた文字の式の計算をすることができる	短答	70	50	59.3	5.3
2	(1)	絶対値の意味を理解している	短答	75	55	86.7	4.8
2	(2)	文字式に数を代入して式の値を求めることができる	短答	70	50	62.3	6.0
2	(3)①	一元一次方程式を解くことができる	短答	75	55	74.1	5.4
2	(3)②	分数の一元一次方程式を解くことができる	短答	70	50	36.4	16.2
2	(3)③	比例式を解くことができる	短答	70	50	62.6	12.2
3		文字を用いた不等式から、数量の大小関係を読み取り、説明することができる	記述	60	40	48.7	10.5
4		具体的な事象の中の数量の関係を捉え、方程式をつくることができる	短答	60	40	77.7	9.1
5	(1)	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	短答	70	50	63.9	3.8
5	(2)	事象と式の対応を的確に捉え、事柄が成り立つ理由を説明することができる	記述	55	35	47.7	23.0
6	(1)	角の二等分線の作図方法を、図形の対称性に着目して見直すことができる	選択	70	50	50.3	2.7
6	(2)	図形の回転移動について、移動前と移動後の2つの図形の辺や角の対応を読み取ることができる	選択	75	55	39.5	2.0
6	(3)	扇形の面積を求めることができる	短答	70	50	36.7	17.2
7		垂直二等分線の作図方法を理解し、具体的な場面で活用することができる	短答	65	45	44.5	14.0
8	(1)	底面が合同で高さが等しい円柱と円錐の体積の関係について理解している	選択	70	50	53.4	1.7
8	(2)	展開図で示された空間図形について、2つの面の位置関係を捉えることができる	選択	75	55	90.3	1.5
8	(3)	球の表面積の求め方を理解している	選択	70	50	46.8	2.4
9	(1)	比例の関係を式に表すことができる	短答	75	55	59.5	11.2
9	(2)	比例の関係をグラフに表すことができる	短答	75	55	61.2	10.3
9	(3)	比例のグラフ上にある点のx座標とy座標の値の組が、その式を満たしていることを理解している	選択	75	55	34.6	3.2
9	(4)	反比例について、グラフと表を関連付けて理解している	選択	70	50	62.3	3.1
9	(5)	関数の意味を理解している	選択	70	50	58.9	3.9
10	(1)	与えられた情報から、xとyの関係を表に表すことができる	短答	70	50	83.8	5.1
10	(2)	与えられた情報を基に、xとyの関係が反比例であることを説明することができる	記述	55	35	47.4	14.2
11	(1)	範囲について理解している	短答	75	55	30.9	14.4
11	(2)	最頻値について理解している	短答	75	55	41.3	12.5
11	(3)	与えられた資料を度数分布表に整理することができる	短答	75	55	79.7	7.0
12	(1)	度数分布表から相対度数を求めることができる	短答	70	50	34.6	17.8
12	(2)	度数分布表を利用した平均値の求め方について理解している	選択	70	50	55.7	6.5
13		資料の傾向を捉えることができる	選択	60	40	38.8	5.5

中学2年生 数学

○数学



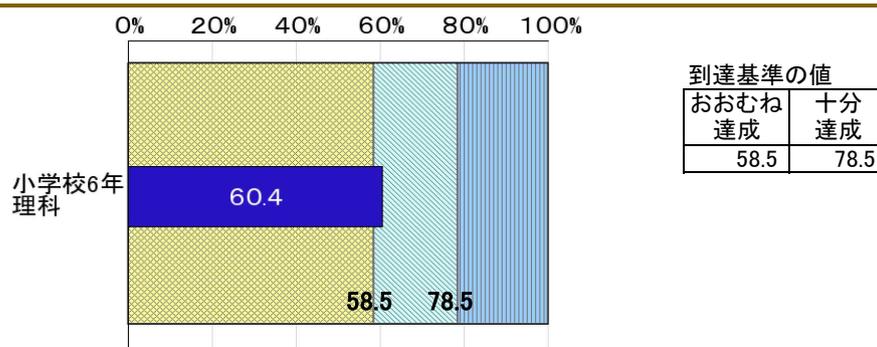
中3数学 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
A1	(1)	比の意味を理解している	選択	75	55	93.5	0.1
A1	(2)	加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算できる	短答	75	55	82.0	1.1
A1	(3)	正の数と負の数の乗法について理解している	選択	70	50	74.0	0.2
A1	(4)	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解している	短答	75	55	74.1	1.3
A2	(1)	一次式の減法の計算ができる	短答	75	55	84.7	1.6
A2	(2)	数量の関係を文字式に表すことができる	短答	70	50	19.7	8.1
A2	(3)	等式を目的に応じて変形することができる	短答	70	50	62.4	6.2
A2	(4)	文字を用いた式で数量の関係を説明するための構想を理解している	短答	70	50	53.4	8.1
A3	(1)	方程式を解く場面における等式の性質の使い方について理解している	選択	75	55	76.7	0.6
A3	(2)	小数を含む一元一次方程式を解くことができる	短答	70	50	70.3	7.3
A3	(3)	具体的な事象における数量の関係を捉え、連立二元一次方程式をつくることことができる	選択	70	50	47.7	0.9
A3	(4)	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	短答	70	50	52.1	10.8
A4	(1)	垂線の作図が図形の対称性を基に行われていることを理解している	選択	65	45	53.2	1.0
A4	(2)	平行移動した図形をかくことができる	短答	75	55	47.5	2.9
A5	(1)	空間における直線と平面の垂直について理解している	短答	75	55	40.3	1.9
A5	(2)	直角三角形の斜辺を軸とする回転によって構成される空間図形の形を理解している	選択	75	55	81.7	0.3
A5	(3)	与えられた投影図から空間図形を読み取ることができる	選択	75	55	79.9	0.4
A5	(4)	与えられた式を用いて体積を求めることができる立体を理解している	選択	70	50	55.0	1.5
A6	(1)	同位角の意味を理解している	選択	75	55	78.5	0.4
A6	(2)	多角形の内角の和の性質を理解している	選択	70	50	67.1	0.9
A7	(1)	ひし形の「対角線は垂直に交わる」という性質を、記号を用いた表現から読み取ることができる	選択	75	55	73.9	0.5
A7	(2)	証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している	短答	70	50	66.6	7.5
A7	(3)	作図の根拠として用いられている平行四辺形になるための条件を理解している	選択	70	50	43.4	0.9
A8		証明の必要性和意味を理解している	選択	70	50	24.9	1.4
A9		関数の意味を理解している	選択	75	55	82.3	1.0
A10	(1)	反比例のグラフがx軸、y軸に限りなく近づく2つのなめらかな曲線であることを理解している	選択	75	55	58.9	1.5
A10	(2)	与えられた比例の式について、そのグラフ上の点のx座標を基にy座標を求めることができる	短答	75	55	62.4	10.5
A10	(3)	与えられた比例のグラフから、xの変域に対応するyの変域を求めることができる	短答	70	50	42.1	17.2
A11		一次関数の表から、xとyの関係を表すことができる	選択	70	50	62.8	1.5
A12	(1)	時間と道のりの関係を表すグラフについて、グラフの傾きが速さを表すことを理解している	選択	70	50	45.9	1.5
A12	(2)	時間と道のりの関係を表すグラフから、与えられた時間における道のりを読み取ることができる	短答	70	50	81.6	8.7
A13		二元一次方程式の解を座標とする点の集合は、直線として表されることを理解している	選択	70	50	35.8	2.7

中学3年生 数学

A14	(1)	与えられた資料から中央値を求めることができる	短答	75	55	49.3	9.2
A14	(2)	与えられた資料の度数分布表について、ある階級の度数を求めることができる	短答	75	55	74.4	8.8
A15	(1)	起こり得る場合を順序よく整理し、場合の数を求めることができる	短答	70	50	72.0	5.7
A15	(2)	多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解している	選択	70	50	53.9	2.7
B1	(1)	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる	短答	65	45	26.2	22.8
B1	(2)	必要な情報を選択して的確に処理し、その結果を事象に即して解釈することができる	選択	65	45	35.6	0.8
B1	(3)	事象を式の意味に即して解釈し、その結果を数学的な表現を用いて説明することができる	記述	60	40	25.9	13.4
B2	(1)	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	短答	70	50	78.1	6.5
B2	(2)	事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明することができる	記述	60	40	28.9	28.7
B2	(3)	発展的に考え、予想した事柄を説明することができる	記述	60	40	65.6	19.6
B3	(1)	平面図形と空間図形を関連付けて事象を考察し、その特徴を的確に捉えることができる	短答	60	40	40.5	9.8
B3	(2)	図形に着目して考察した結果を基に、問題解決の方法を図形の性質を用いて説明することができる	記述	55	35	21.0	48.3
B4	(1)	証明を振り返り、新たな性質を見いだすことができる	選択	65	45	35.2	1.3
B4	(2)	発展的に考え、条件を変えた場合について証明することができる	記述	60	40	46.7	21.1
B5	(1)	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる	短答	70	50	31.7	27.7
B5	(2)	資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる	記述	60	40	36.1	31.4
B5	(3)	振り返って立てられた構想に沿って、事象を数学的に表現し、その意味を解釈することができる	選択	65	45	64.8	1.9
B6	(1)	与えられた式を基に、事象における2つの数量の関係が比例であることを判断できる	選択	70	50	43.3	1.7
B6	(2)	与えられた表や式を用いて、問題を解決する方法を数学的に説明することができる	記述	60	40	37.6	27.0

○理科

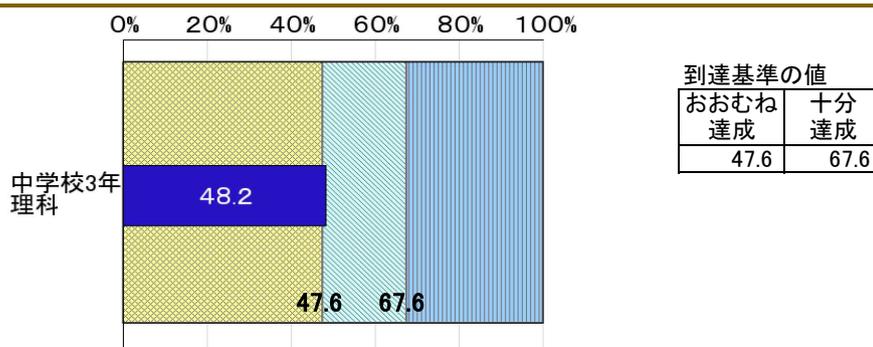


小6理科 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	振り子時計の調整の仕方を調べるための実験について、条件を制御しながら構想できる	選択	80	60	78.4	0.1
1	(2)	振り子の運動の規則性を振り子時計の調整の仕方に適用できる	選択	80	60	61.2	0.5
1	(3)	熱膨張が小さい金属について、グラフを基に考察して分析した内容を記述できる	記述	70	50	53.4	1.8
1	(4)	電磁石と磁石の同極が退け合う性質を振り子が左右に等しく振れる仕組みに適用できる	選択	75	55	51.6	0.5
1	(5)ア	電磁石の働きを利用した振り子について、試行した結果を基に自分の考えを改善できる	選択	80	60	71.5	0.5
1	(5)イ	電磁石の働きを利用した振り子について、試行した結果を基に自分の考えを改善できる	選択	80	60	67.5	0.5
2	(1)	メダカの雌雄を見分ける方法を理解している	選択	85	65	86.6	0.2
2	(2) よし子さん	生物の成長に必要な養分のとり方について、調べた結果を視点をもって考察して分析できる	選択	80	60	78.6	0.3
2	(2) ひろしさん	生物の成長に必要な養分のとり方について、調べた結果を視点をもって考察して分析できる	選択	80	60	68.7	0.4
2	(3)	顕微鏡の名称を理解している	短答	85	65	61.9	9.4
2	(4)	顕微鏡の適切な操作方法を身に付けている	選択	80	60	31.3	0.6
2	(5)	植物の適した栽培場所について、成長の様子と日光の当たり方を適用して、その内容を記述できる	記述	70	50	38.6	3.6
3	(1)	水蒸気は水が気体になったものであることを理解している	選択	80	60	79.9	0.3
3	(2)	予想が一致した場合に得られる結果を見通して実験を構想できる	選択	75	55	55.2	0.4
3	(3)	水の温まり方を考察するために、実験結果を基に自分の考えを改善できる	選択	75	55	52.1	0.6
3	(4)	メスシリンダーの名称を理解している	短答	85	65	73.9	6.6
3	(5)	メスシリンダーで一定量の水をはかり取る適切な扱い方を身に付けている	選択	80	60	52.8	1.8
3	(6)	析出する砂糖の量について分析するために、グラフを基に考察し、その内容を記述できる	記述	70	50	26.7	7.5
4	(1)	方位を判断するために、観察した事実と関係付けながら情報を考察して分析できる	選択	80	60	41.7	1.3
4	(2)	月は1日のうち時刻によって形は変わらないが、位置が変わることを理解している	選択	80	60	53.8	1.5
4	(3)	星座の動きを捉えるための適切な記録方法を身に付けている	選択	80	60	56.5	1.6
4	(4)	星座や雲の動きについて、観察記録を基に考察して分析できる	選択	80	60	63.5	2.1
4	(5)	水が水蒸気になる現象について、科学的な言葉や概念を理解している	短答	80	60	62.5	9.1
4	(6)	打ち水の効果について、グラフを基に地面の様子と気温の変化を関係付けながら考察して分析できる	選択	75	55	82.7	3.0

小学6年生
理科

○理科



中3理科 設問ごと正答率

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1) 化学式	塩化ナトリウムを化学式で表すことができる	選択	75	55	75.4	0.2
1	(1) 濃度	特定の質量パーセント濃度の水溶液の溶質と水のそれぞれの質量を求めることができる	短答	70	50	37.6	15.9
1	(2)	実験の結果を分析して解釈し、炭酸水素ナトリウムを溶かした方の試験管を指摘することができる	選択	65	45	29.8	0.3
1	(3)	二酸化炭素の体積を量る場面において、水上置換法では正確に量れない理由を説明することができる	記述	70	50	47.1	19.4
1	(4)	グラフを分析して解釈し、化学変化について正しく読み取ることができる	選択	70	50	70.6	0.3
1	(5)	炭酸水素ナトリウムが二酸化炭素の発生に関係することを特定する対照実験を計画することができる	選択	65	45	46.0	0.6
1	(6)	他者の考えを検討して改善し、混合物を加熱したときの化学変化を説明することができる	選択	60	40	55.1	0.8
2	(1)	天気の記事から風力を読み取ることができる	短答	75	55	77.9	8.6
2	(2)	天気の記事から風向を読み取り、風向計を使って風向を観測することができる	選択	70	50	45.6	0.4
2	(3)	他者の考察を検討して改善し、水の状態変化と関連付けて雲の成因を正しく説明することができる	記述	70	50	13.1	10.7
2	(4)	気圧の変化で菓子袋が膨らむことについてモデルを使った実験を計画することができる	選択	65	45	59.6	0.4
3	(1)	露点を測定する場面において、最も高い湿度の時刻を指摘することができる	選択	65	45	33.6	0.4
3	(2)	一定の時間に多くの雨が降る原因を探る実験を計画することができる	選択	65	45	37.9	0.6
4	(1)	凸レンズによってできる像を調べる実験の結果を分析して解釈し、規則性を指摘することができる	選択	70	50	39.9	0.6
4	(2)	他者の考えた実験の方法を検討して改善し、適切な方法を説明することができる	選択	65	45	48.4	1.0
5	(1)	オームの法則を使って、抵抗の値を求めることができる	短答	70	50	58.5	16.0
5	(2)	技術の仕組みを示す場面において、スイッチの入り切りによる磁界の変化を説明することができる	記述	60	40	21.8	28.4
6	(1)	日常生活の場面において、音の高さが高くなったといえる音の波形の特徴を指摘することができる	選択	70	50	38.1	0.8
6	(2)	音の高さは、「空気の部分の長さ」に関係していることを確かめる実験を計画することができる	選択	65	45	26.8	1.0
7	(1)	デンプンが消化酵素によって分解されて、最終的にできる物質の名称を表すことができる	選択	75	55	67.6	1.1
7	(2)	実験の結果を分析して解釈し、キウイフルーツはゼラチンを分解することを指摘することができる	選択	70	50	71.4	1.3
7	(3)	見出した問題を基に、適切な課題を設定することができる	記述	60	40	36.6	27.9
8	(1)	背骨のある動物を、セキツイ動物と表すことができる	短答	75	55	68.5	9.8
8	(2)	平均値を求める場面において、平均値を求める理由を説明することができる	選択	65	45	50.7	1.7
8	(3)	他者の考察を検討して改善し、課題に対して適切な(課題に正対した)考察を記述することができる	記述	60	40	46.6	26.5

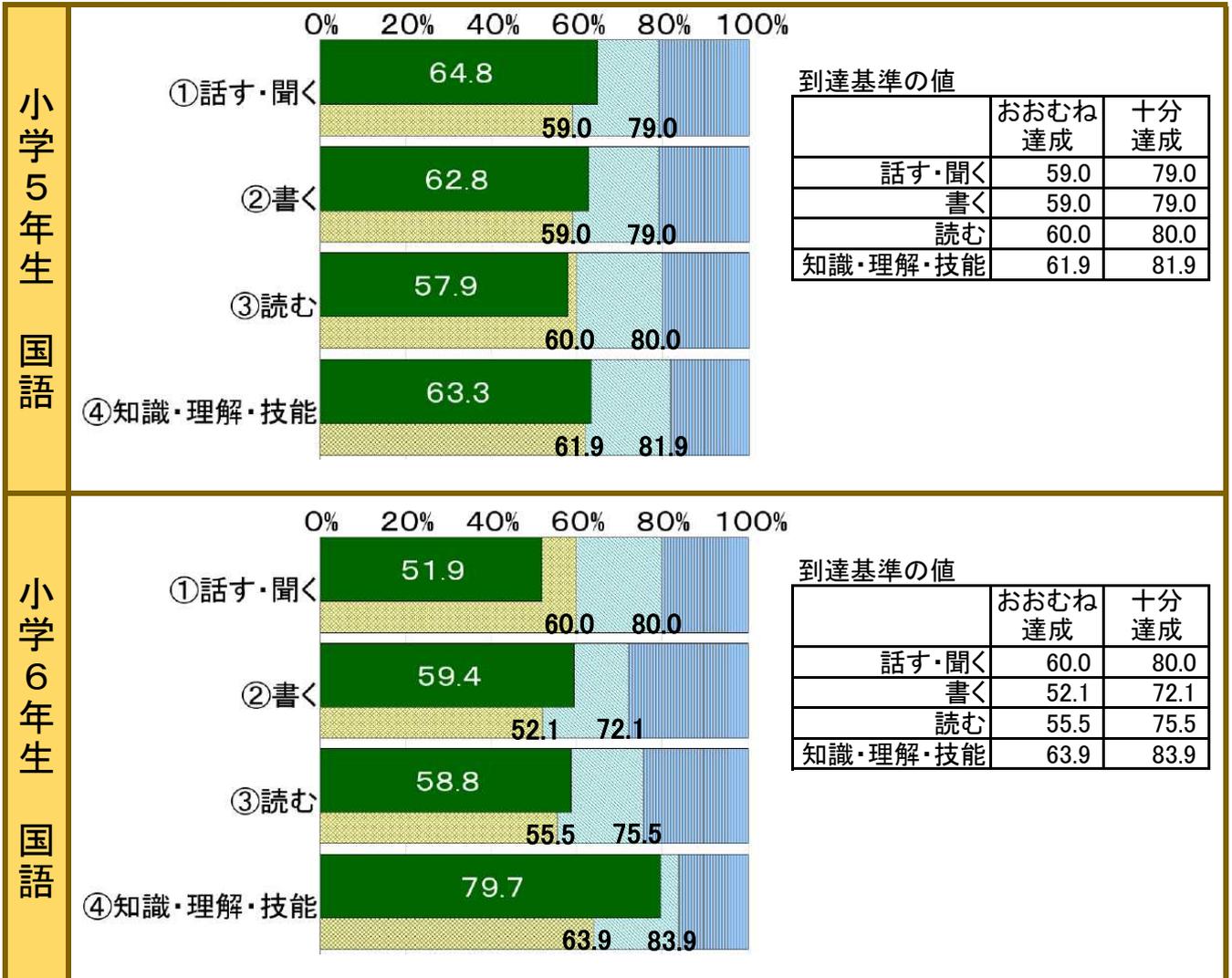
中学3年生
理科

(2) 評価の観点別正答率

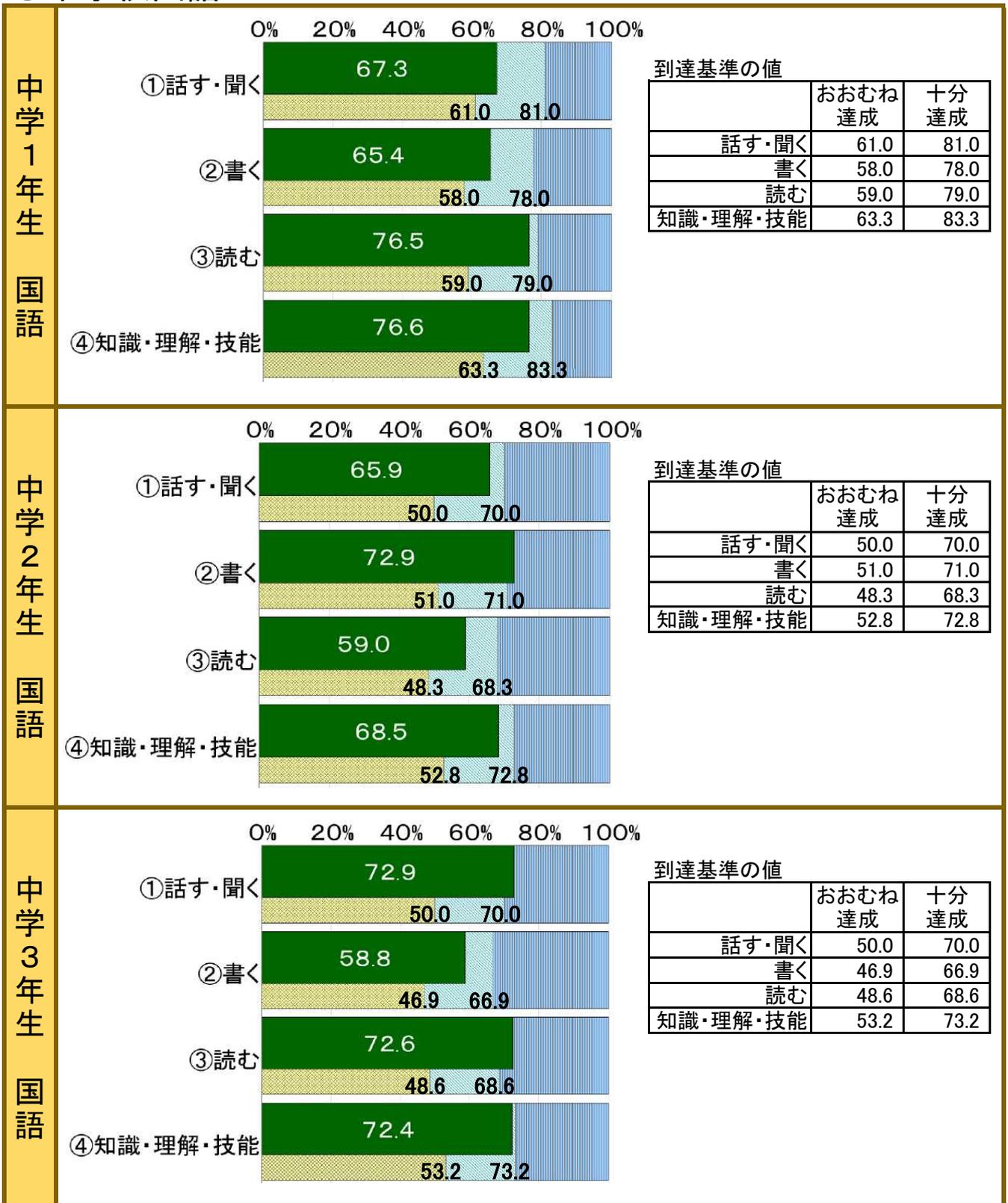
評価の観点別正答率と到達基準との比較を示す。

(凡例) ■ :要努力(おおむね達成の基準を下回る) ■ :おおむね達成 ■ :十分達成

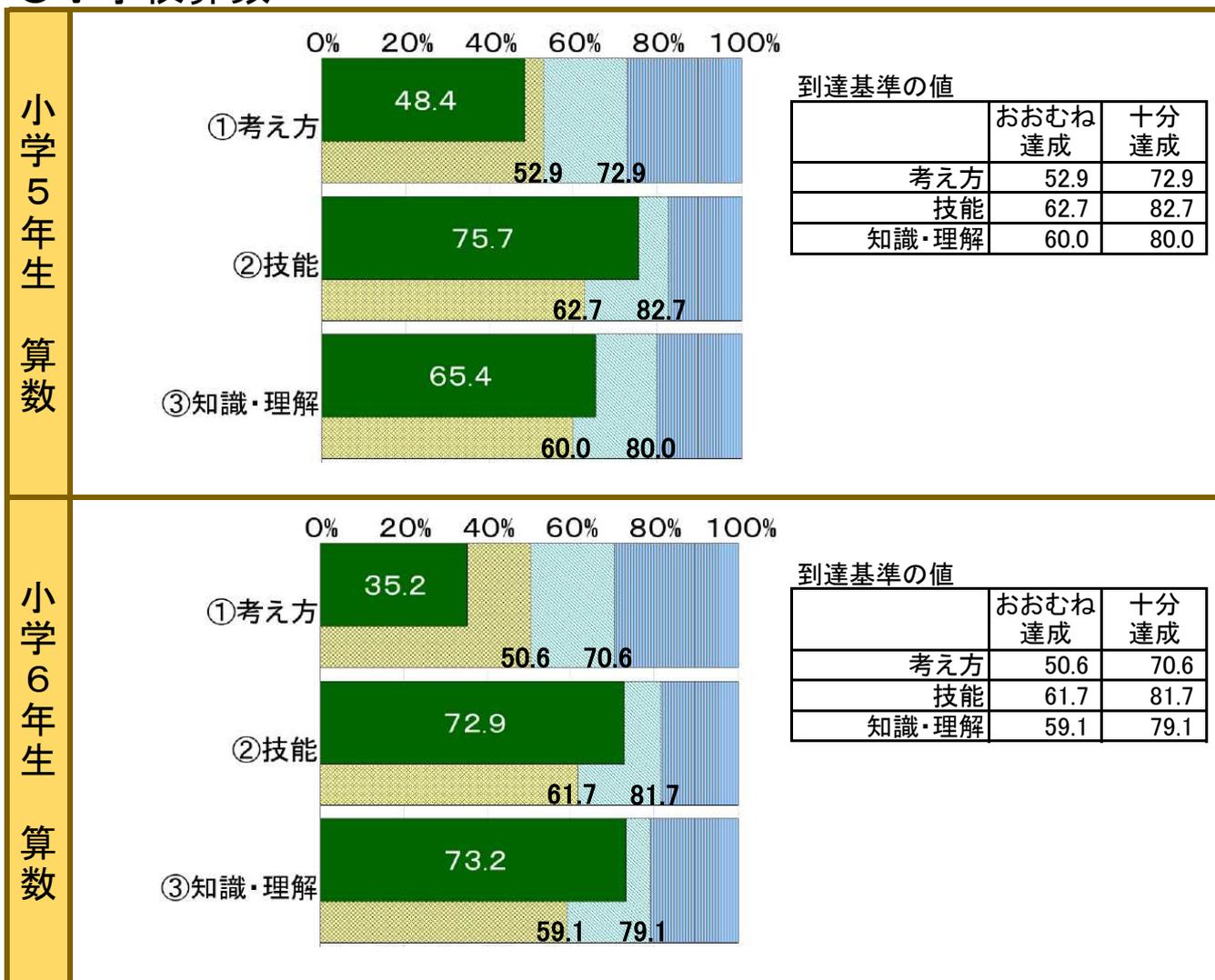
○小学校国語



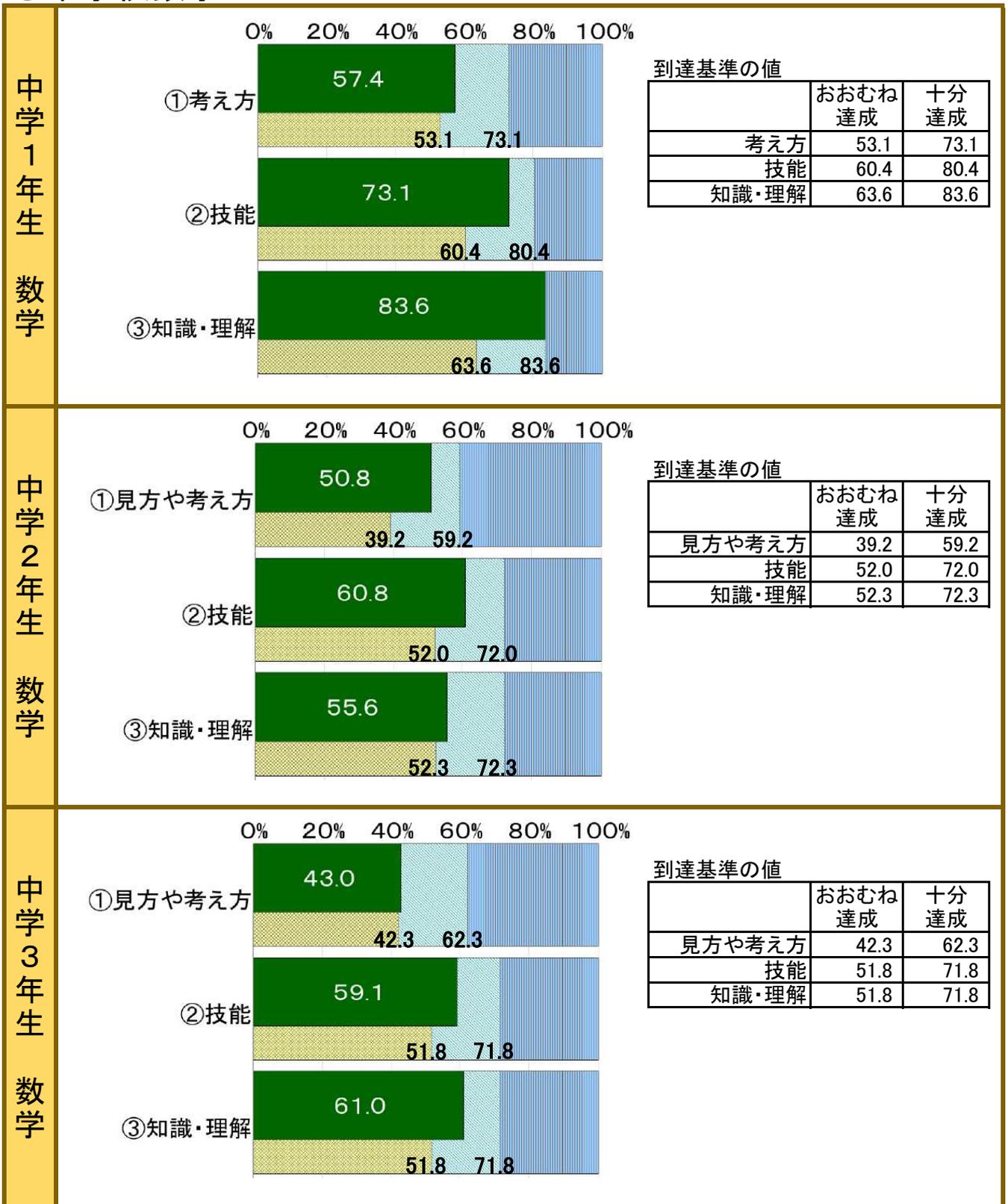
○中学校国語



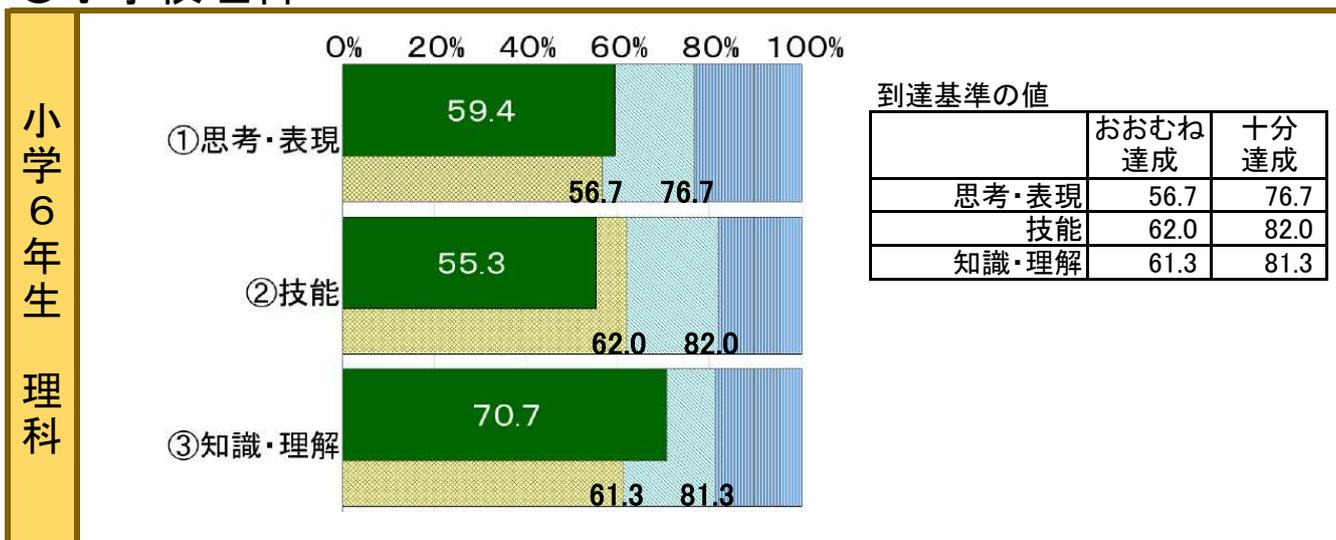
○小学校算数



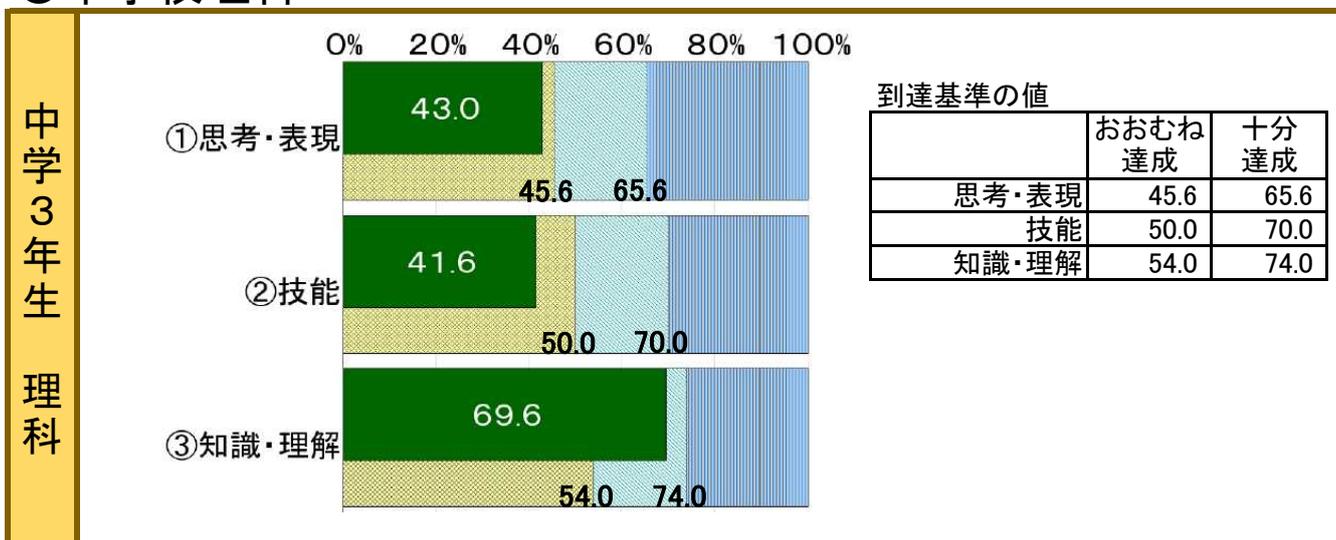
○中学校数学



○小学校理科



○中学校理科

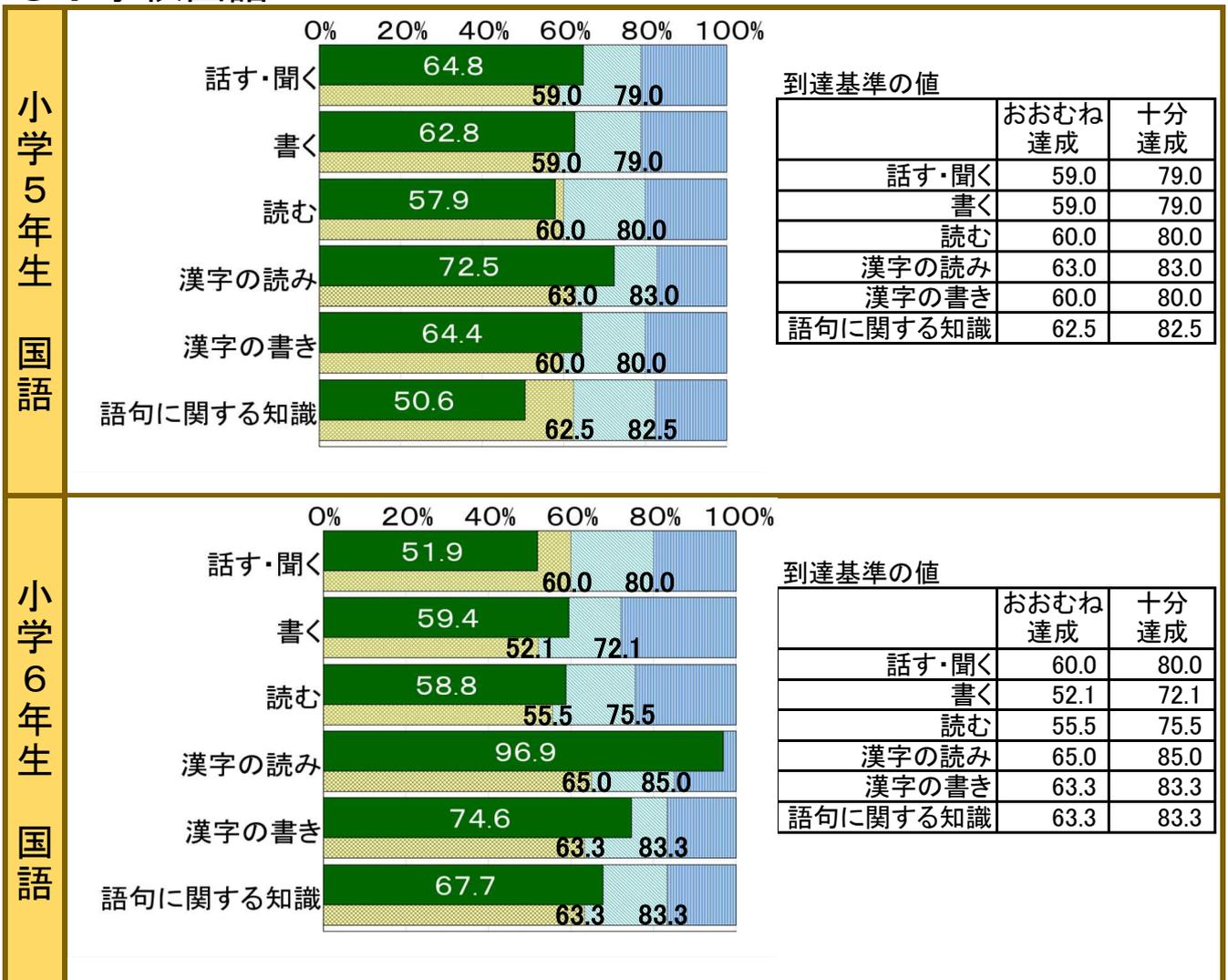


(3) 内容・領域別正答率

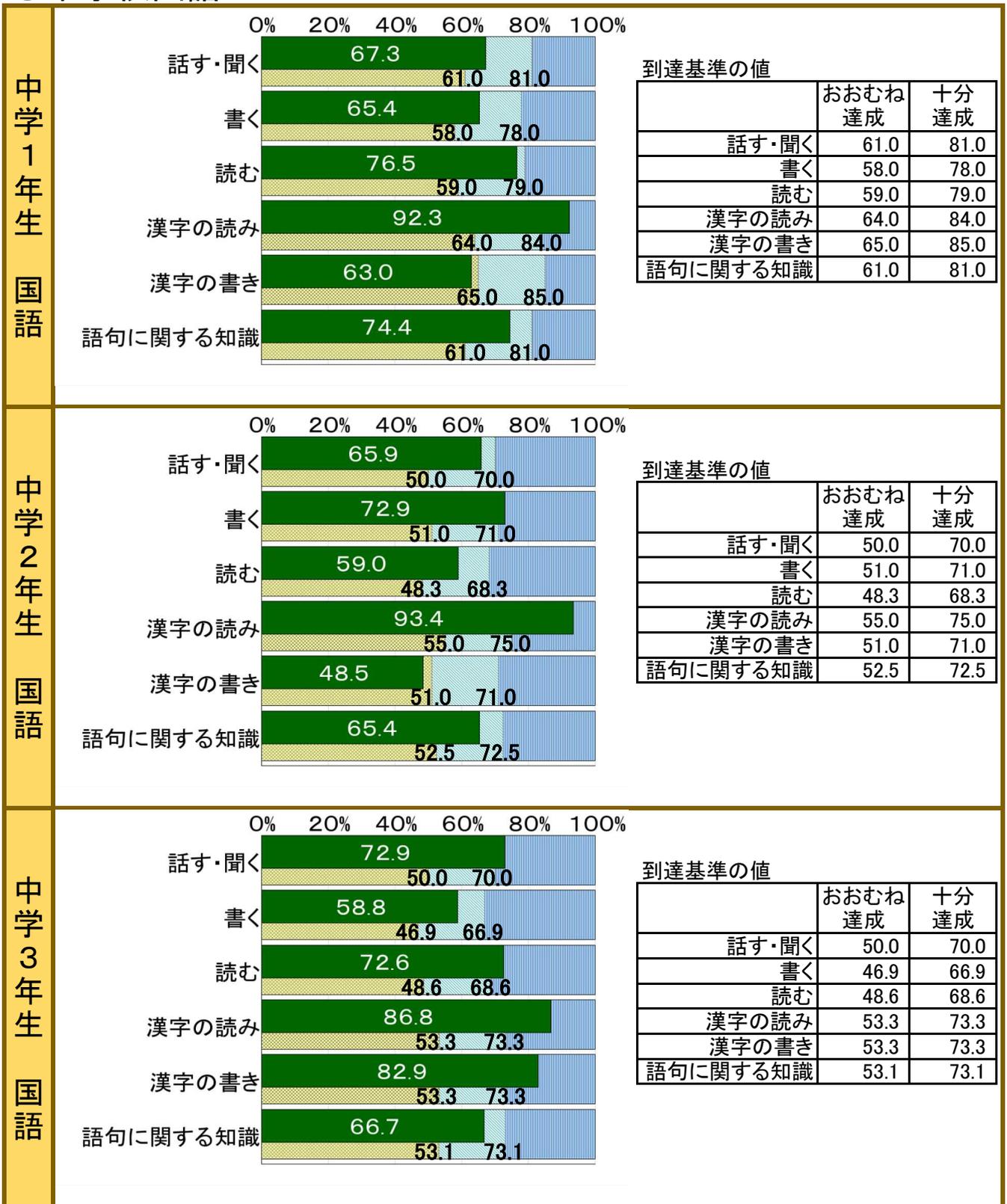
内容・領域別正答率と到達基準との比較を示す。

(凡例) ■ :要努力(おおむね達成の基準を下回る) ■ :おおむね達成 ■ :十分達成

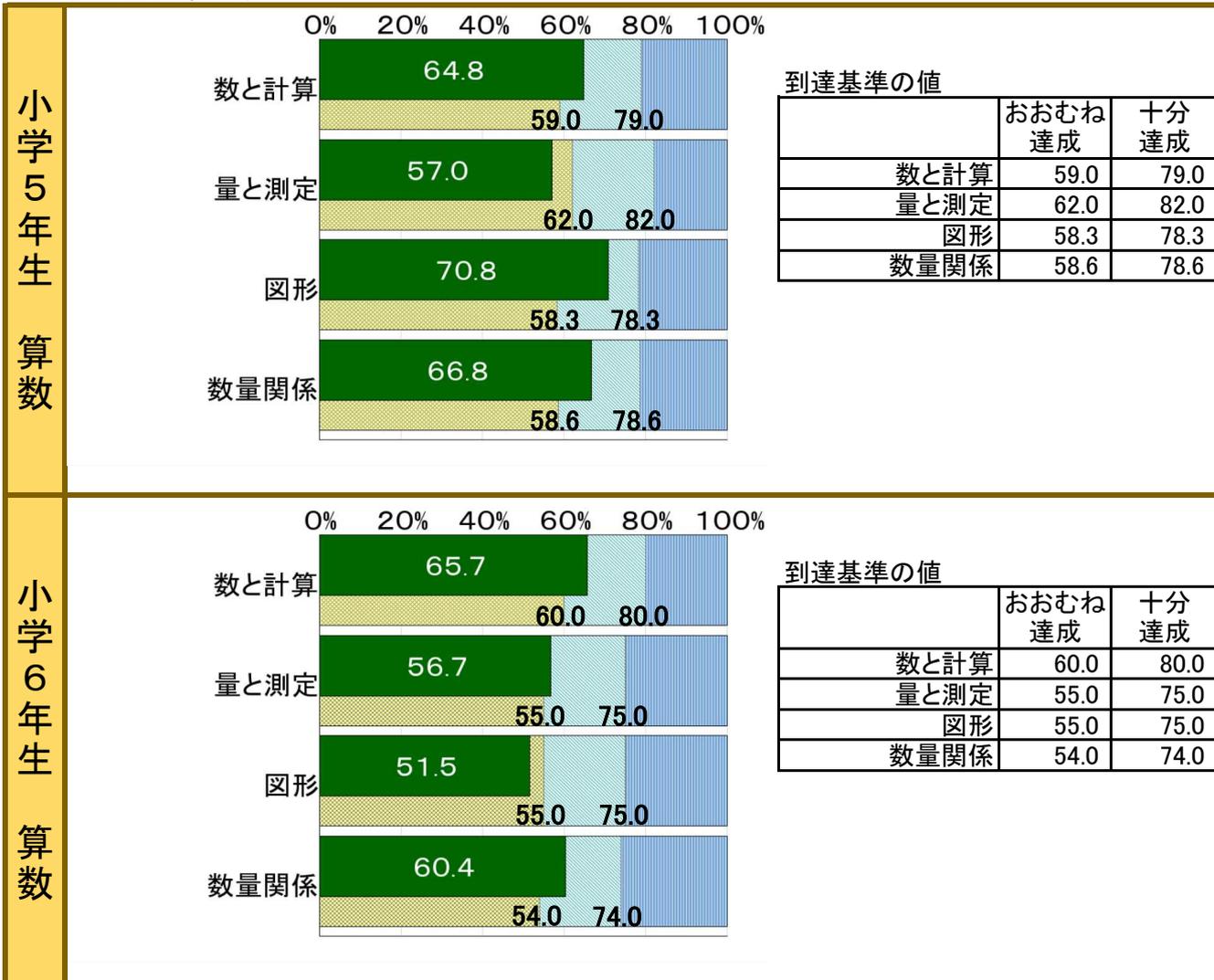
○小学校国語



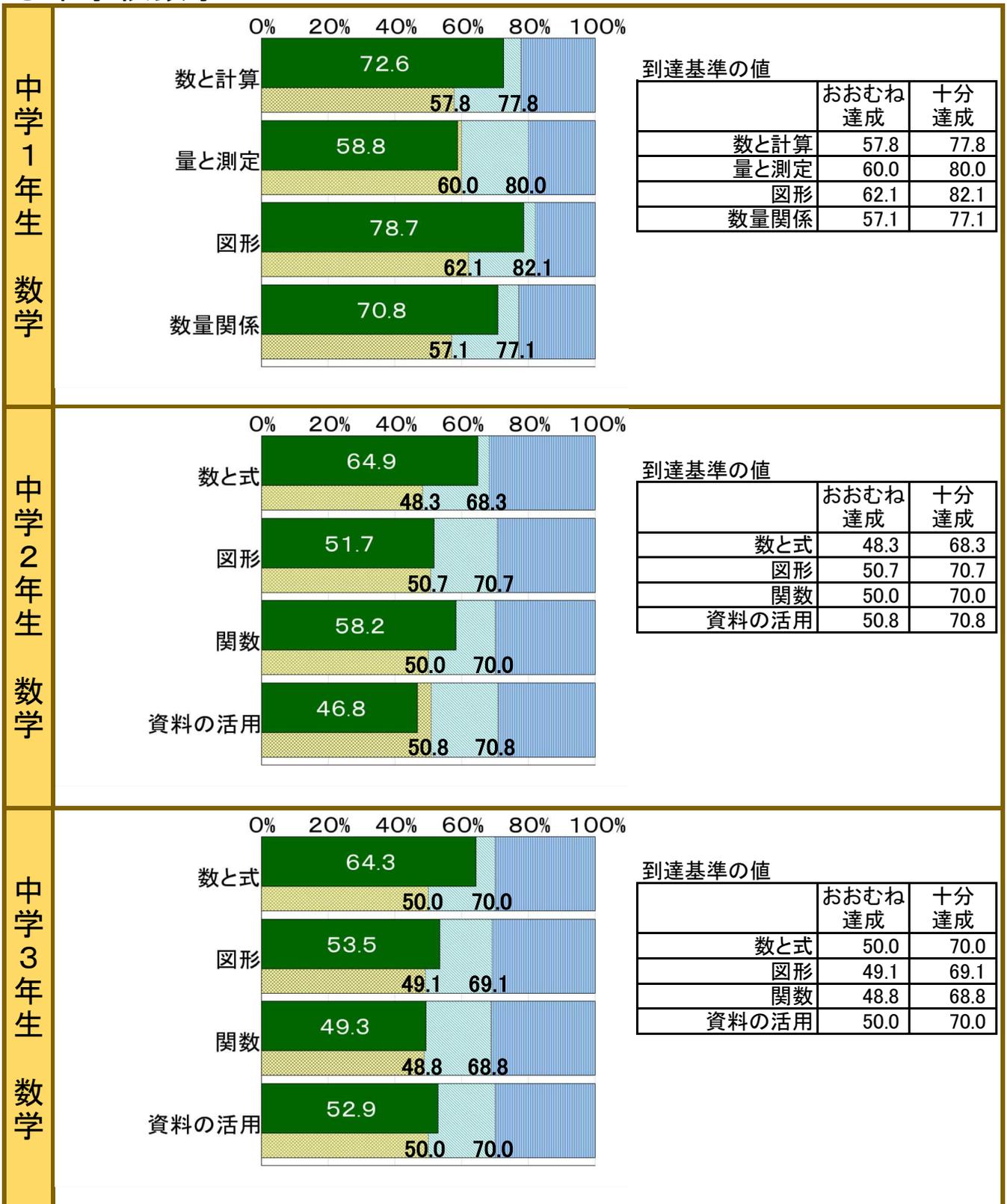
○中学校国語



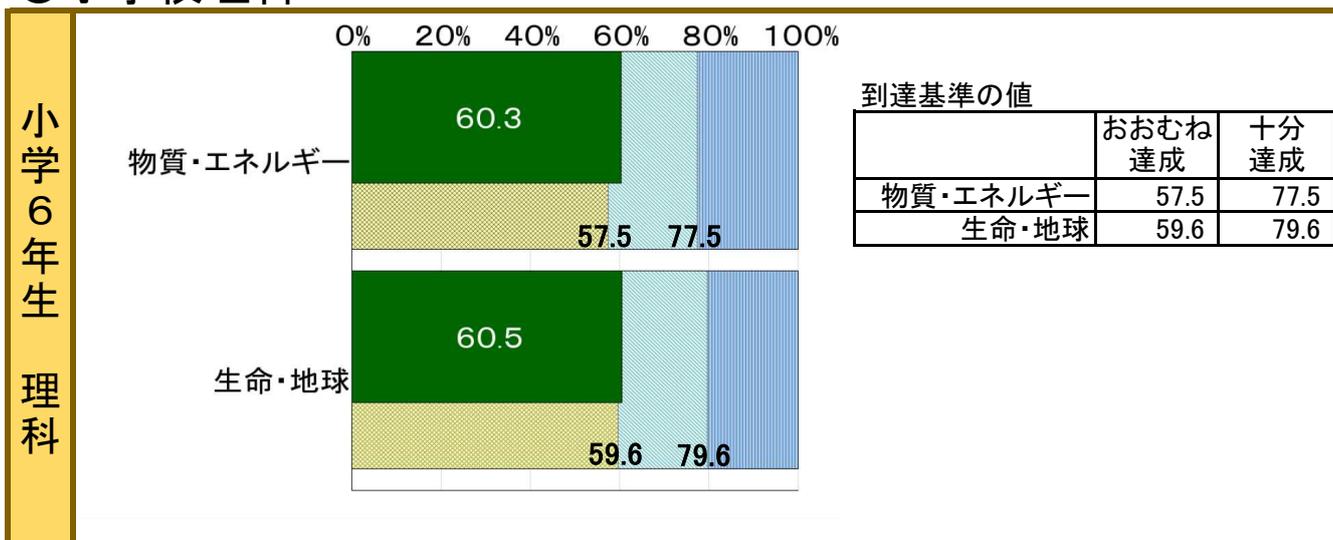
○小学校算数



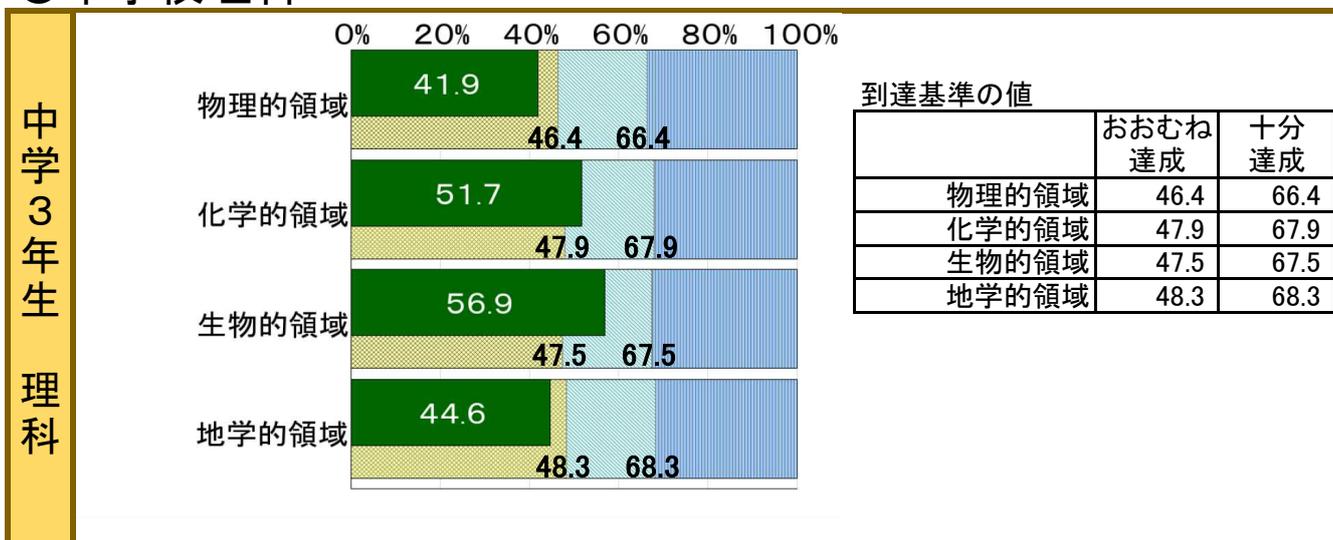
○中学校数学



○小学校理科



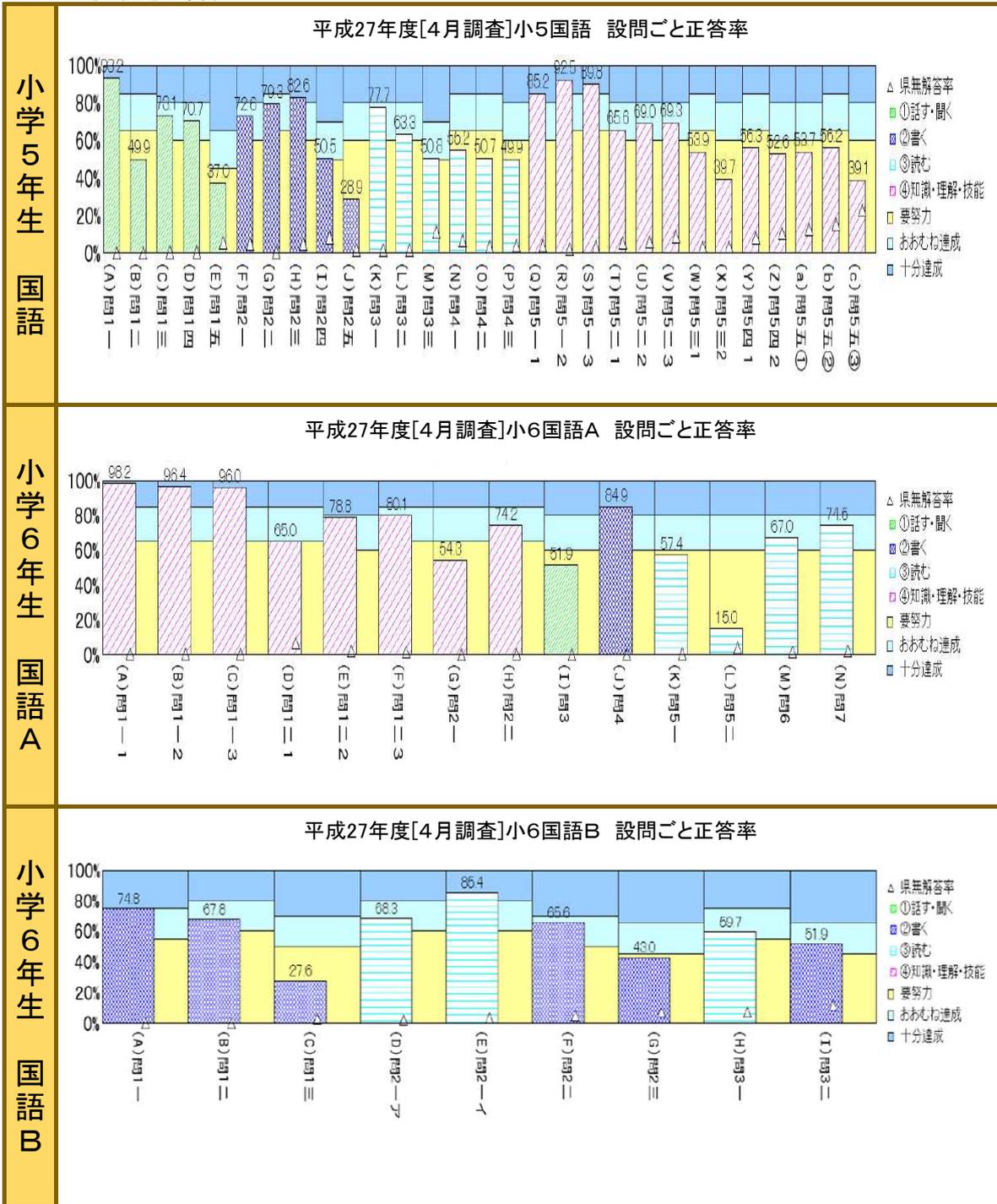
○中学校理科



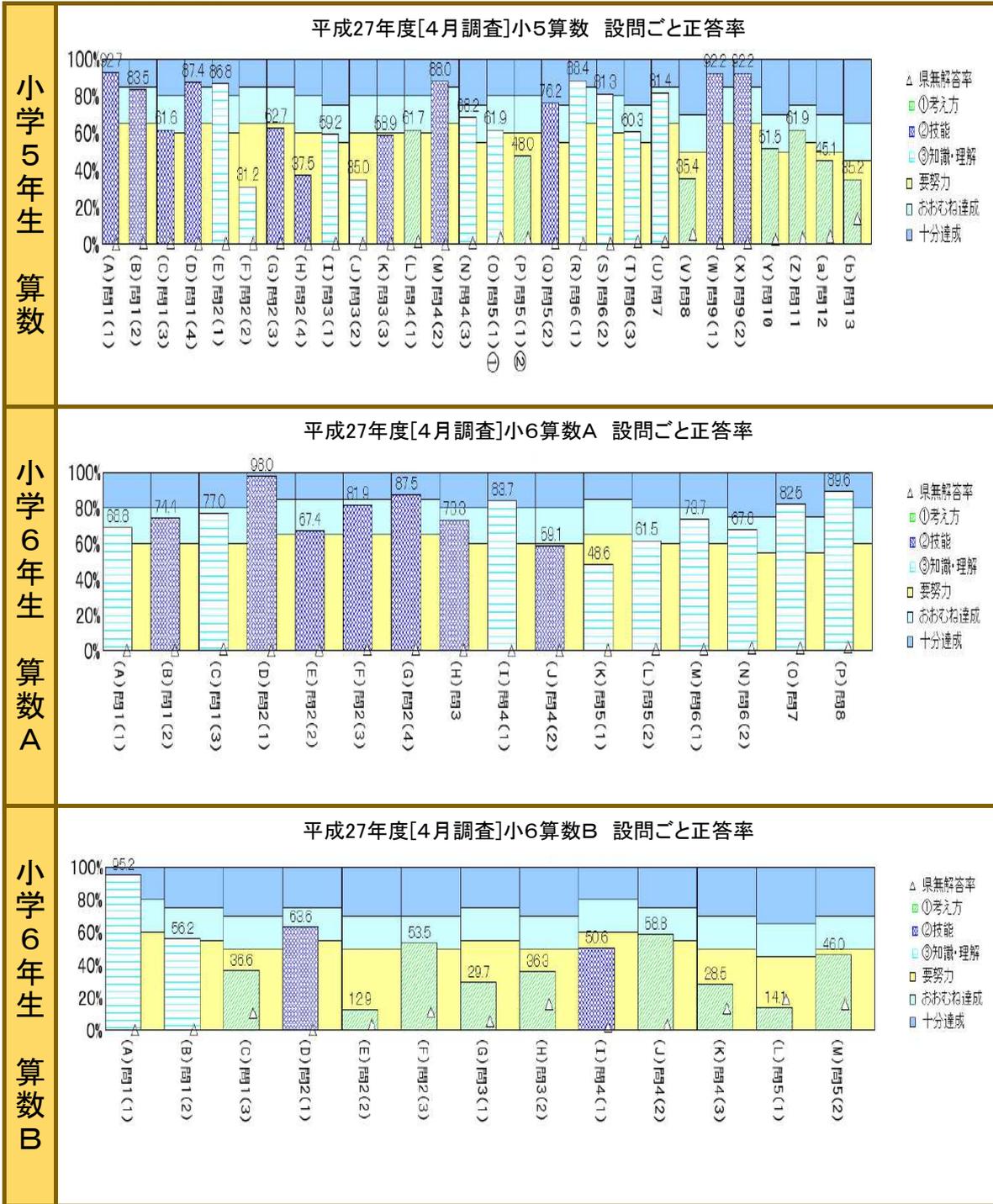
(4) 設問ごと正答率

設問ごと正答率と期待正答率との比較を示す。

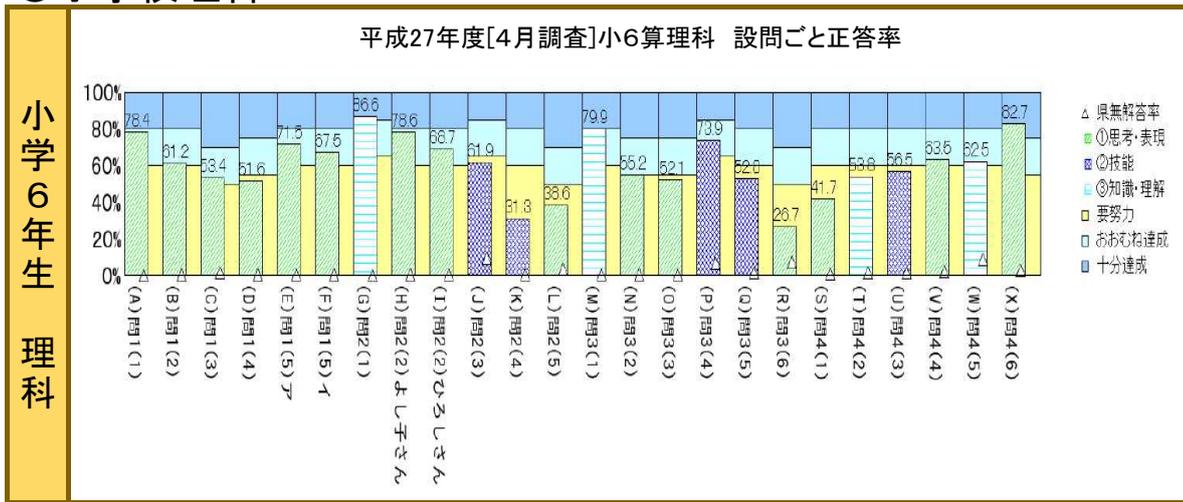
○小学校国語



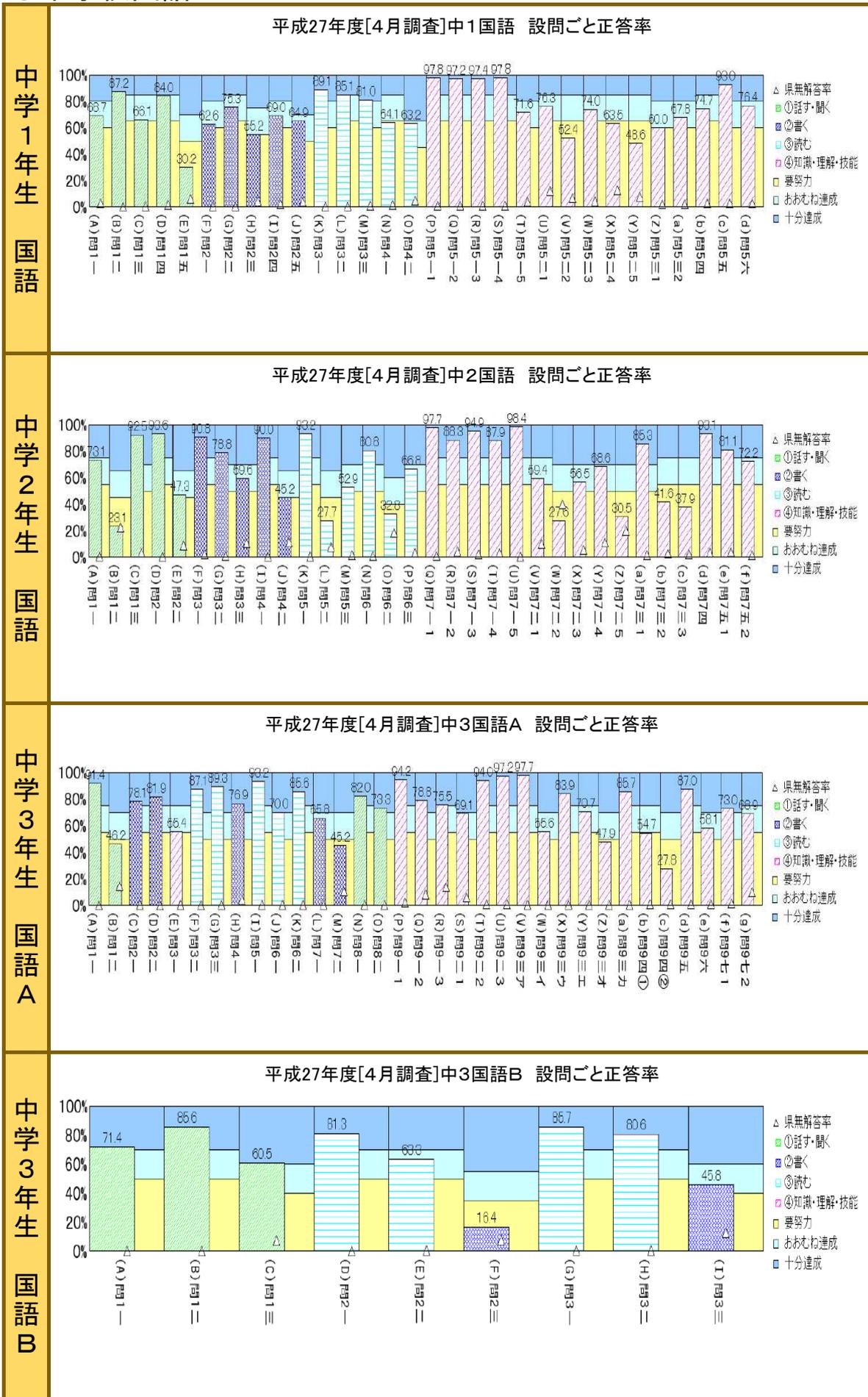
○小学校算数



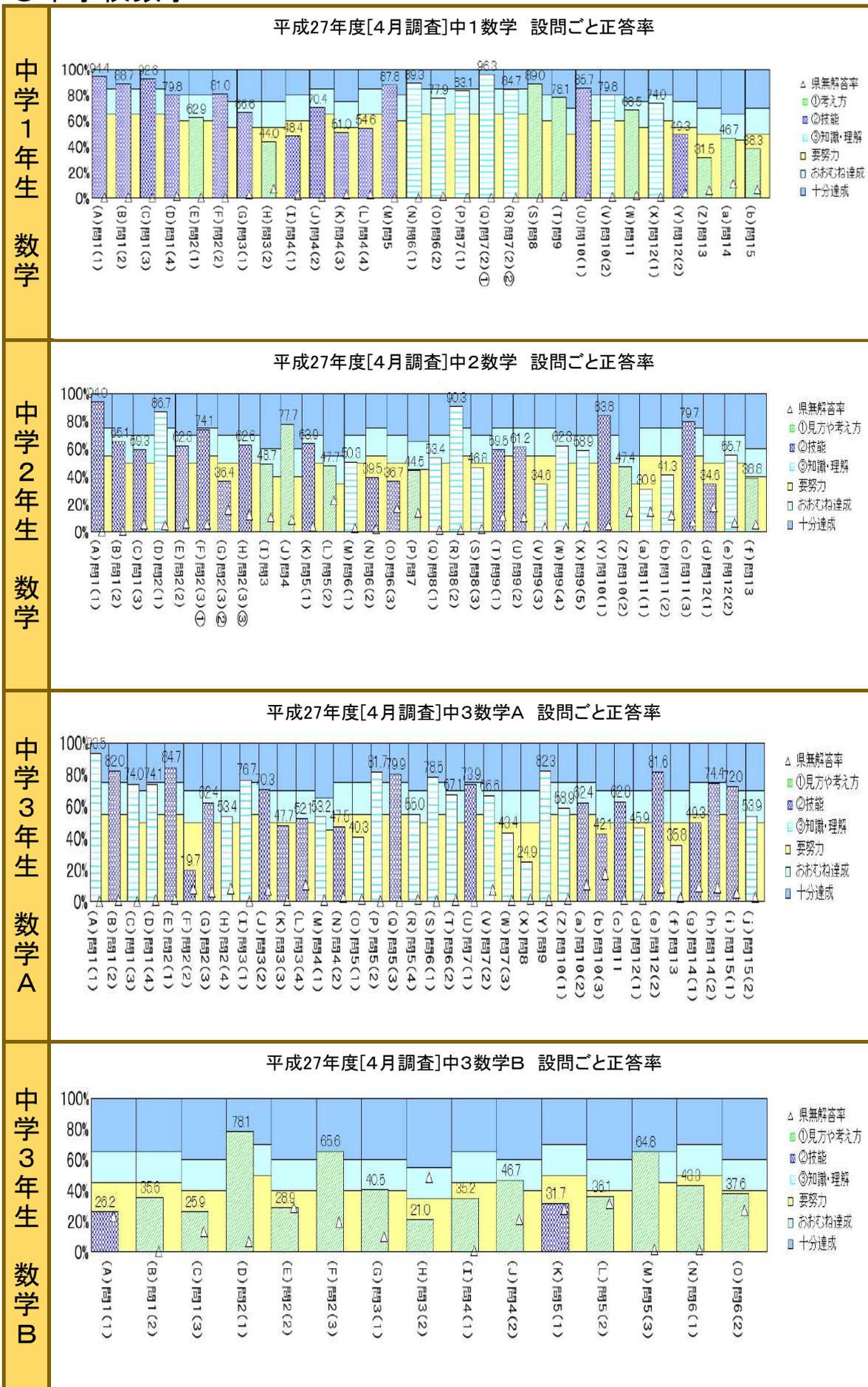
○小学校理科



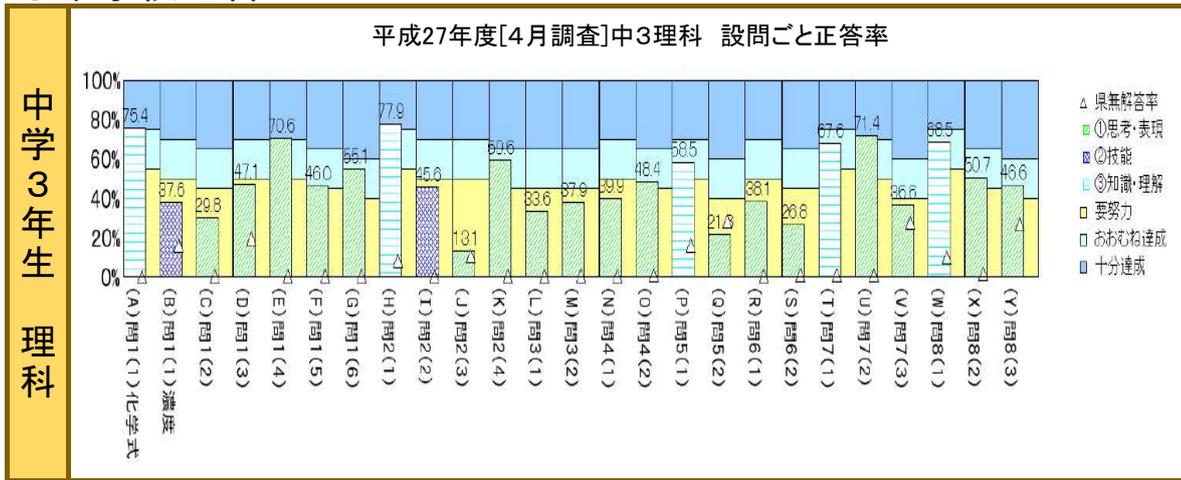
○中学校国語



○中学校数学



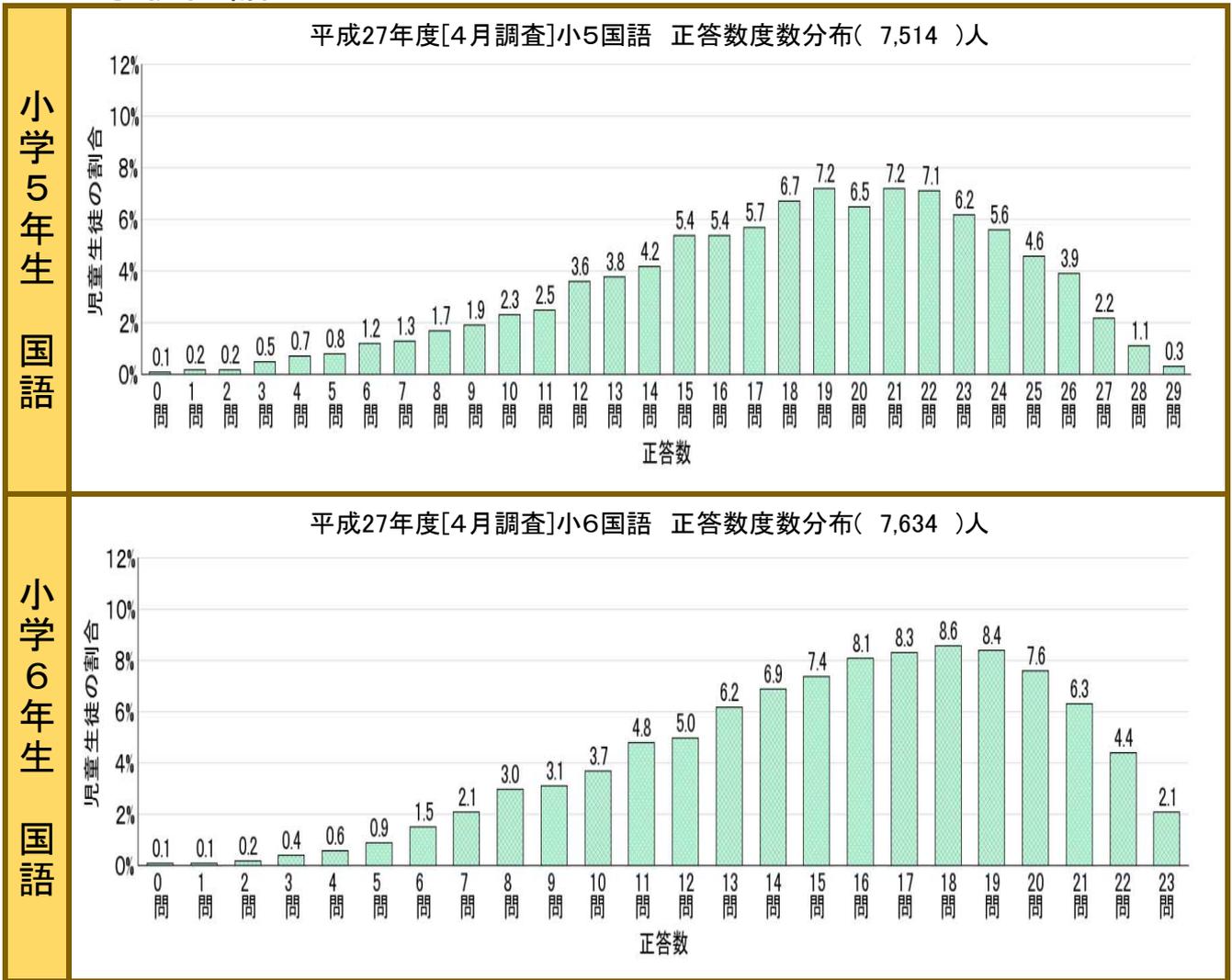
○中学校理科



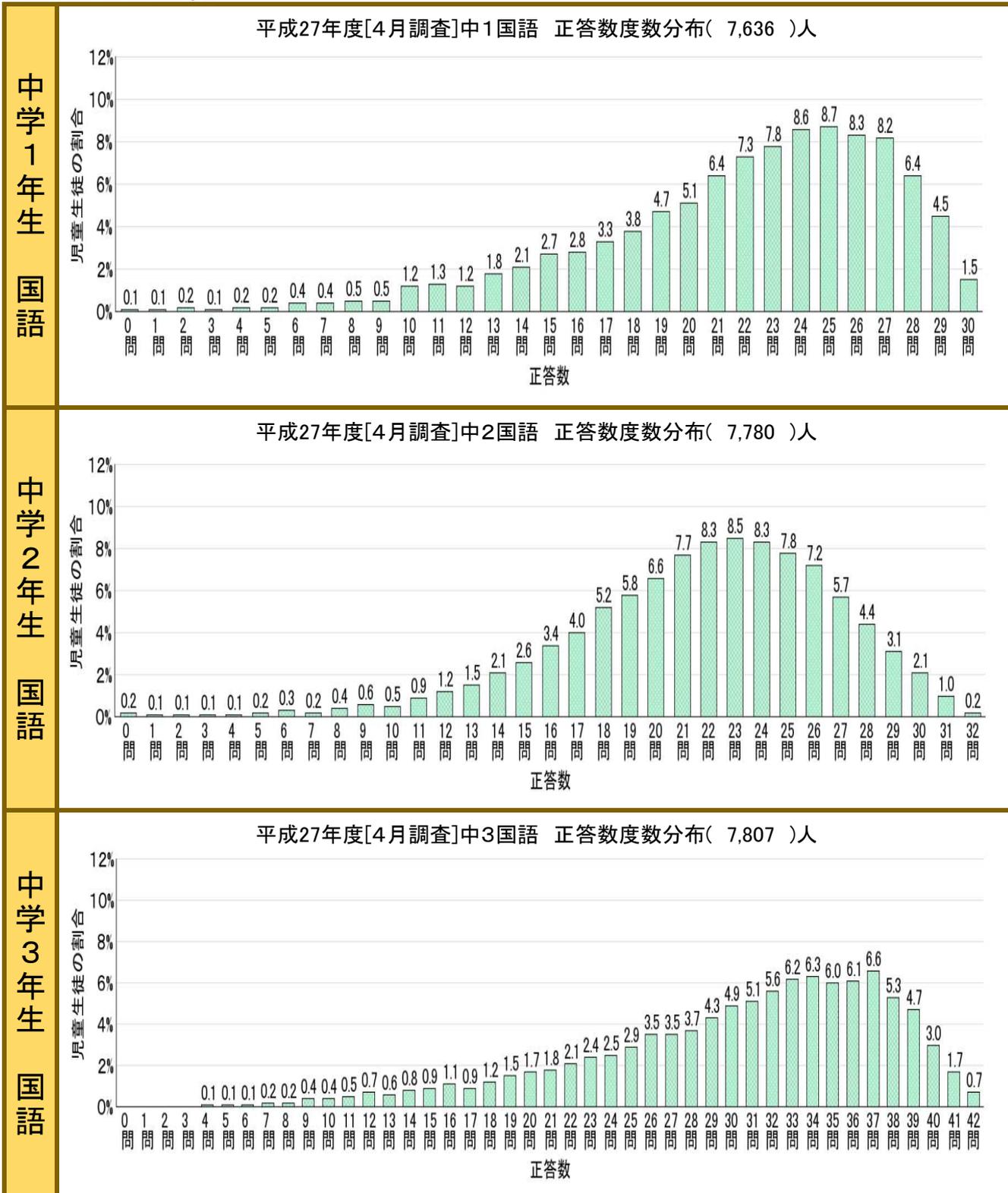
(5) 正答度数分布

正答数度数分布の状況を示す。

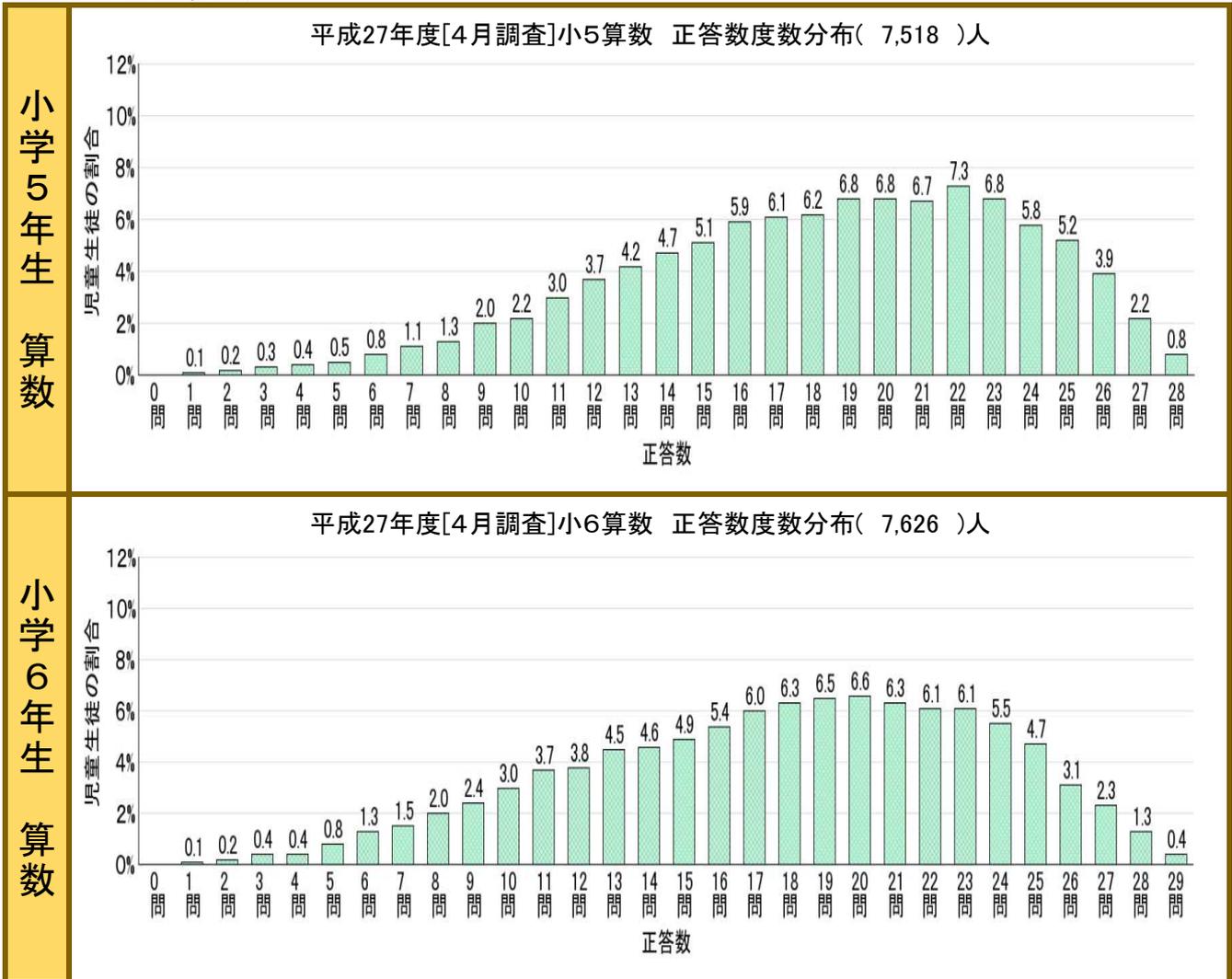
○小学校国語



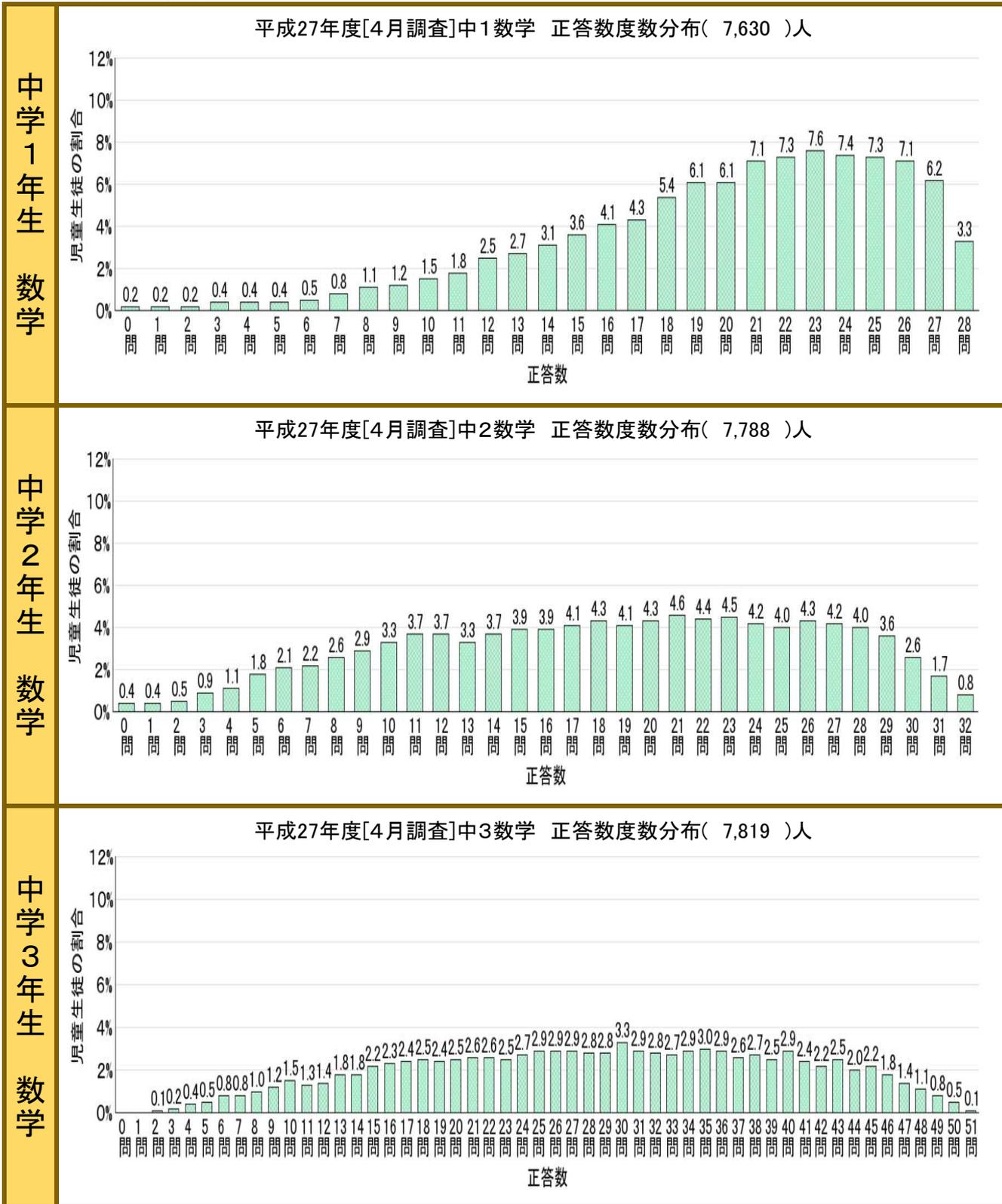
○中学校国語



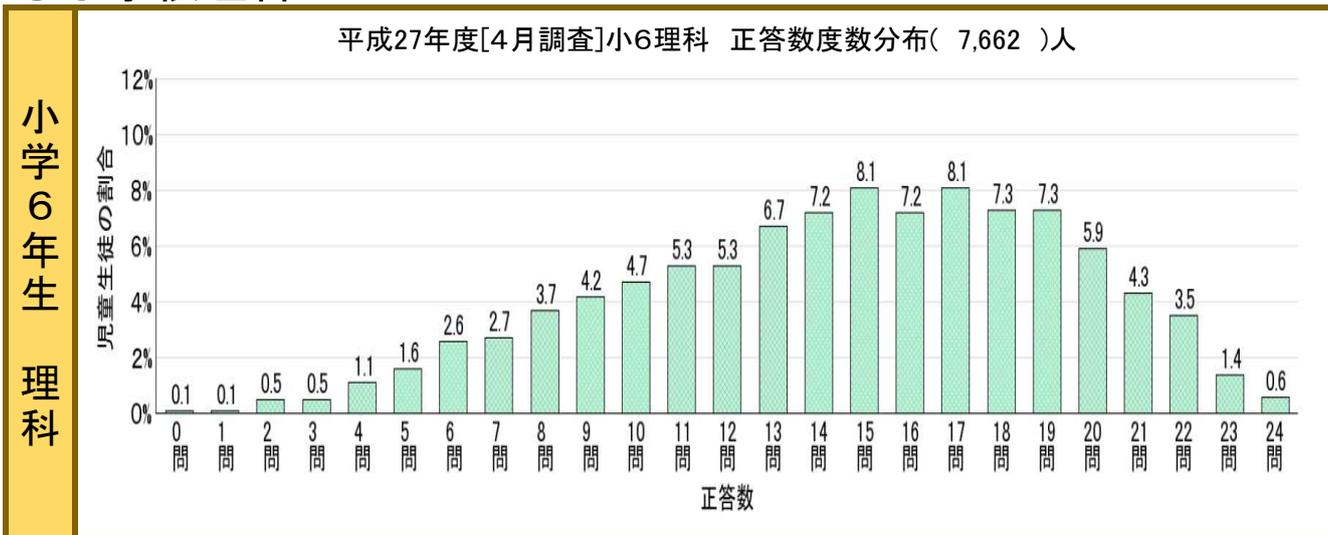
○小学校算数



○中学校数学



○小学校理科



○中学校理科

